



ターフ&ランドスケープ
製品のご案内

syngenta®

プロフェッショナル ソリューション事業



緑の健康を守り、暮らしに彩りと潤いを

植物は清々しい空気をつくり、私たちに活力を与えてくれる地球の資源。生活の質を高める上で欠くことのできない要素です。シンジェンタは作物保護で培った知識と技術を用いて日本の豊かな自然、ゴルフ場、緑地、生活環境を守り、彩りと潤いのある暮らしに貢献しています。

世界で培った技術力による豊富な製品・ソリューション

世界トップレベルの研究開発力に裏付けられたイノベーションによる創造的なシンジェンタの技術は、芝管理、植生管理、ペストコントロール及び花き・家庭園芸の各分野において、日本市場の環境に最も適した製品開発に応用されています。美しいターフはゴルフプレーの楽しみを演出し、ゴルフ場で過ごす時間を豊かで価値あるものにします。鉄道、高速道路、公園、森林等における雑草・病害虫の管理に有効な独自製品の提供により、付加価値の高いランドスケープに貢献します。住宅及び衛生環境を守るためのペストコントロール製品、家庭園芸向け薬剤を通じて、安全で心豊かな暮らしをサポートします。私たちは、これまでに築き上げた知識・スキルと最新技術による製品・ソリューションを提供し続けます。

環境に対する責任

「環境に対する責任」は、私たちにとって製品の製造過程・販売及びその後のあらゆるステージにおいて持ち続けなければならない課題です。厳格なスクリーニングによる商品化前の有効成分の作物・土壌・地下水・生物への影響検査はもとより、普及場面での技術サポート、研究部門へのフィードバック。私たちはこれらに責任をもって取り組み、より安全な製品開発を目指します。

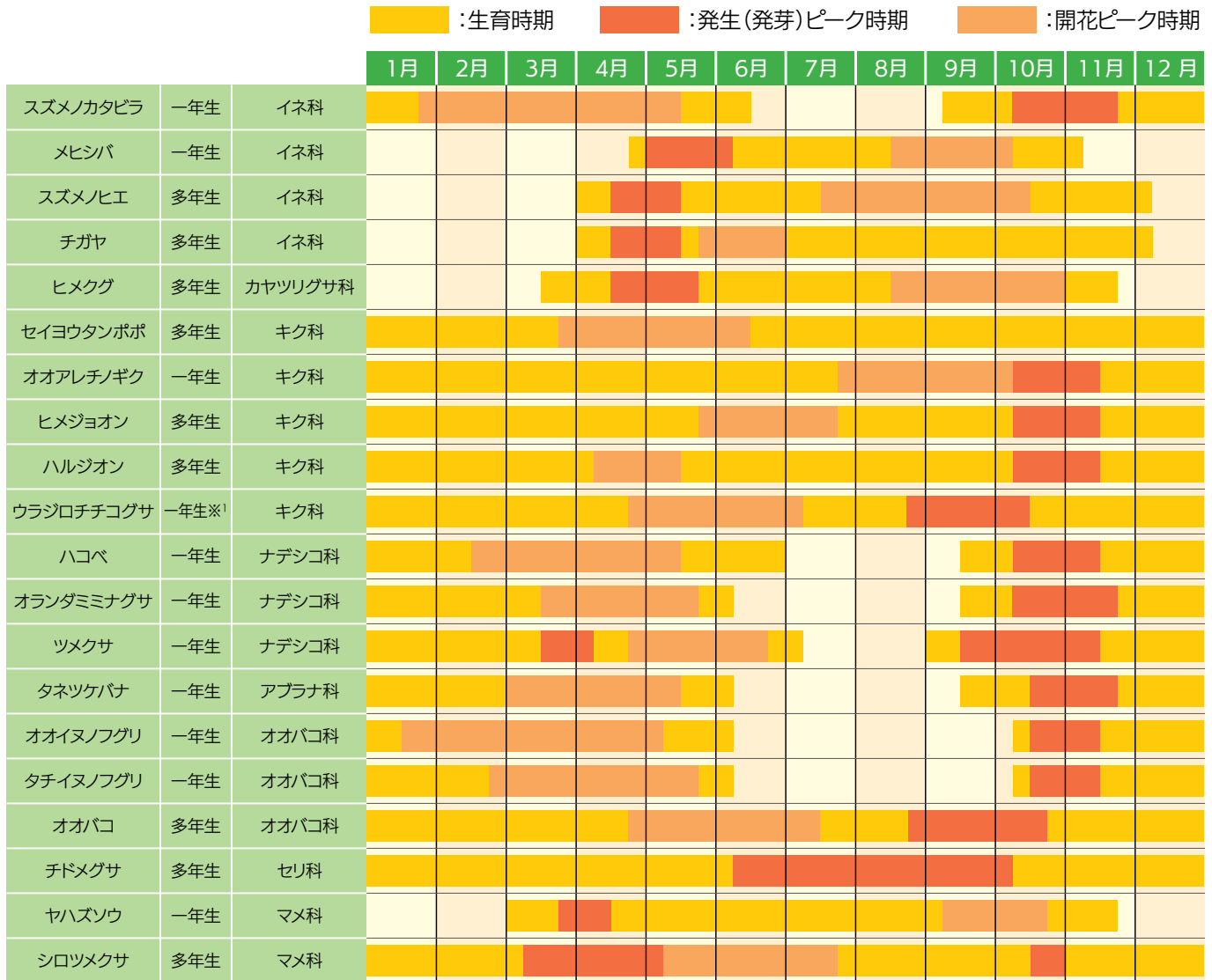
総商品目録

| | 製品名 | 有効成分 | % | 作用機構分類番号 (RAC番号) | 毒物及び 劇物取締法 | 包装 | 掲載 ページ |
|--------------|-----------------------|-----------------------|-------------|---------------------|---------------|---------------------|-----------|
| 植物成長調整剤 | バウンティ®フロアブル | パクロブトラゾール | 21.5 | — | 非該当 | 250ml × 4 5l × 3 | 9 |
| | プリモマックス®液剤 | トリネキサパックエチル | 11.2 | — | 非該当 | 250ml × 4 | 10 |
| 除草剤 | アグリーン®顆粒水和剤 | ピラゾスルフロンエチル | 70.0 | 除草剤分類 2 | 非該当 | 50g × 20 | 11 |
| | アシュラスター®液剤 | アシュラム | 30.0 | 除草剤分類 18,4 | 非該当 | 1l × 12 | 12 |
| | | MDBAカリウム塩 | 3.3 | | | | |
| | アダッシュ®顆粒水和剤 | プロピザミド | 50.0 | 除草剤分類 3 | 非該当 | 1kg × 10 | 13 |
| | アルテミスト®フロアブル | アトラジン | 43.9 | 除草剤分類 5,27 | 非該当 | 500ml × 10 | 14 |
| | | メソトリオン | 4.4 | | | | |
| | クサブロック® | プロジアミン | 65.0 | 除草剤分類 3 | 非該当 | 250g × 10 | 15 |
| | シバッチ®乳剤 | S-メトラクロール | 83.7 | 除草剤分類 15 | 非該当 | 1l × 6 | 16 |
| パリケード®フロアブル | プロジアミン | 40.7 | 除草剤分類 3 | 非該当 | 500ml × 10 | 17 | |
| モニュメント®顆粒水和剤 | トリフロキシスルフロン ナトリウム塩 | 75.0 | 除草剤分類 2 | 非該当 | 7.5g × 12 | 18 | |
| 抑草剤 | モニュメント®フロアブル | トリフロキシスルフロン ナトリウム塩 | 10.0 | 除草剤分類 2 | 非該当 | 500ml × 4 | 19 |
| 非選択性除草剤 | タッチダウンIQ® | グリホサートカリウム塩 | 44.7 | 除草剤分類 9 | 非該当 | 1l × 10 5l × 3 | 20 21 |
| | | ダブルクラッチ®液剤 | グリホサートカリウム塩 | 25.0 | 除草剤分類 9,4 | 非該当 | 5l × 3 |
| | MDBAカリウム塩 | | 25.0 | | | | |
| | ハットトリック® | グリホサートカリウム塩 | 44.7 | 除草剤分類 9 | 非該当 | 5l × 3 | 23 |

| | 製品名 | 有効成分 | % | 作用機分類番号 (RAC番号) | 毒物及び 劇物取締法 | 包装 | 掲載 ページ |
|-----------------|----------------|---------------------------|-------------|--------------------|---------------|---------------|-----------|
| 殺菌剤 | サブデューマックス® 液剤 | メタラキシルM | 22.0 | 殺菌剤分類 4 | 非該当 | 500ml × 10 | 24 |
| | シバンバ® PROフロアブル | アゾキシストロピン | 18.0 | 殺菌剤分類 11,3 | 非該当 | 1ℓ × 10 | 25 |
| | | ヘキサコナゾール | 15.3 | | | | |
| | シバンバ® フロアブル | アゾキシストロピン | 18.2 | 殺菌剤分類 11,3 | 非該当 | 500ml × 10 | 26 |
| | | シプロコナゾール | 7.3 | | | | |
| | センチネル® 顆粒水和剤 | シプロコナゾール | 40.0 | 殺菌剤分類 3 | 非該当 | 200g × 10 | 27 |
| | ダイブ® フロアブル | アゾキシストロピン | 18.2 | 殺菌剤分類 11,3 | 非該当 | 500ml × 4 | 28 |
| | | ジフェノコナゾール | 11.3 | | | | |
| | ティアレス® フロアブル | アゾキシストロピン | 18.0 | 殺菌剤分類 11,7 | 非該当 | 1ℓ × 10 | 29 |
| | | イソピラザム | 11.2 | | | | |
| | テングラー® フロアブル | ピジフルメトフェン | 18.3 | 殺菌剤分類 7 | 非該当 | 500ml × 6 | 30 |
| | パナーマックス® 液剤 | プロピコナゾール | 14.3 | 殺菌剤分類 3 | 非該当 | 500ml × 10 | 31 |
| ヘリテージ® 顆粒水和剤 | アゾキシストロピン | 50.0 | 殺菌剤分類 11 | 非該当 | 250g × 4 | 32 | |
| メダリオンアクション® 水和剤 | アシベンゾラルS-メチル | 0.25 | 殺菌剤分類 P1,12 | 非該当 | 400g × 5 | 33 | |
| | フルジオキシニル | 50.0 | | | | | |
| メダリオン® 水和剤 | フルジオキシニル | 50.0 | 殺菌剤分類 12 | 非該当 | 400g × 5 | 34 | |
| 殺虫剤 | アトラック® 液剤 | チアメトキサム | 4.0 | 殺虫剤分類 4A | 非該当 | 60ml × 10 | 35 |
| | サイハロン® 水和剤 | シハロトリン | 5.0 | 殺虫剤分類 3A | 劇物 | 200g × 10 | 36 |
| | ショットワン・ツー® 液剤 | エマメクチン安息香酸塩 | 2.0 | 殺虫剤分類 6 | 非該当 | 60ml × 10 | 37 |
| | シンジェンタ アセルプリン® | クロラントラニプロール | 18.4 | 殺虫剤分類 28 | 非該当 | 100ml × 6 | 38 |
| | ビートルコップ® 顆粒水和剤 | チアメトキサム | 25.0 | 殺虫剤分類 4A | 非該当 | 250g × 10 | 39 |
| | ホークアイ® 顆粒水和剤 | インドキサカルブ | 20.0 | 殺虫剤分類 22A | 非該当 | 250g × 6 | 40 |
| | リバイブ® | エマメクチン安息香酸塩 | 1.9 | 殺虫剤分類 6 | 非該当 | 20ml × 10 × 5 | 41 42 |
| 浸透材 | クアリブラ® | — | — | — | 非該当 | 10ℓ × 2 | 43 |
| 展着剤 | アングラス® | ポリオキシエチレンアルキル エーテル | 40.0 | — | 非該当 | 500ml × 20 | 44 |
| | | ポリオキシエチレンアルキル フェニルエーテル | 40.0 | | | | |

®は登録商標

芝生地に発生する主な雑草の発生消長



※¹ 通常是一年生(越年生)ですが、生育条件によって二年生となる個体もあります。

※ 生育時期や発生(発芽)、開花のピークやタイミングは、生育する地域の気象条件やコース内の発生場所、管理環境等によって異なります。

主な雑草



スズメノカタビラ



メヒシバ



ヒメクグ



セイヨウタンポポ



オランダミミナグサ



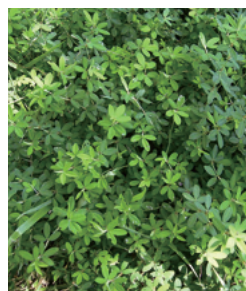
タネツケバナ



オオイヌノフグリ



チドメグサ



ヤハズソウ



シロツメクサ

芝生における病害の発生消長

■:発生ピーク ■:やや発生

| 芝草 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 葉腐病(ブラウンパッチ) | | | | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | | |
| 炭疽病 | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | |
| ピシウム病 | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | |
| 赤焼病 | | | | | | | | ■ | ■ | ■ | | |
| 紅色雪腐病 | ■ | ■ | ■ | | | | | | | | | ■ |
| デッドスポット病 | | | | | | ■ | ■ | ■ | ■ | | | |
| フェアリーリング病(ホコリタケ類) | | | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | |
| 褐条病 | | | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | |
| フェアリーリング病 | | | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | |
| ダラスポット病 | | | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | |
| 葉枯病 | | | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | |
| 葉腐病(ラージパッチ) | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | | | ■ | ■ | ■ |
| 疑似葉腐病(象の足跡) | | | | | ■ | ■ | ■ | | ■ | ■ | ■ | ■ |
| 疑似葉腐病(春はげ症) | | | ■ | ■ | ■ | ■ | | | | | | |
| 立枯病(ソシアダケライン) | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | | ■ | ■ | ■ | ■ |
| さび病 | | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | |
| ネクロティックリングスポット病 | | | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | | | | | |

※太平洋沿岸の平地での発生状況

主な病害



葉腐病(ブラウンパッチ)



炭疽病



赤焼病



紅色雪腐病



デッドスポット病



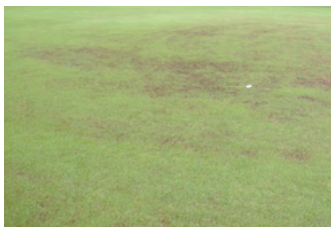
褐条病



フェアリーリング病



ダラスポット病



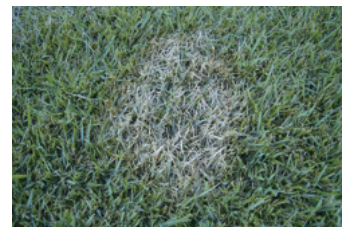
葉枯病



葉腐病(ラージパッチ)



雪腐黒色小粒菌核病



疑似葉腐病(象の足跡)



疑似葉腐病(春はげ症)



立枯病(ソシアダケライン)



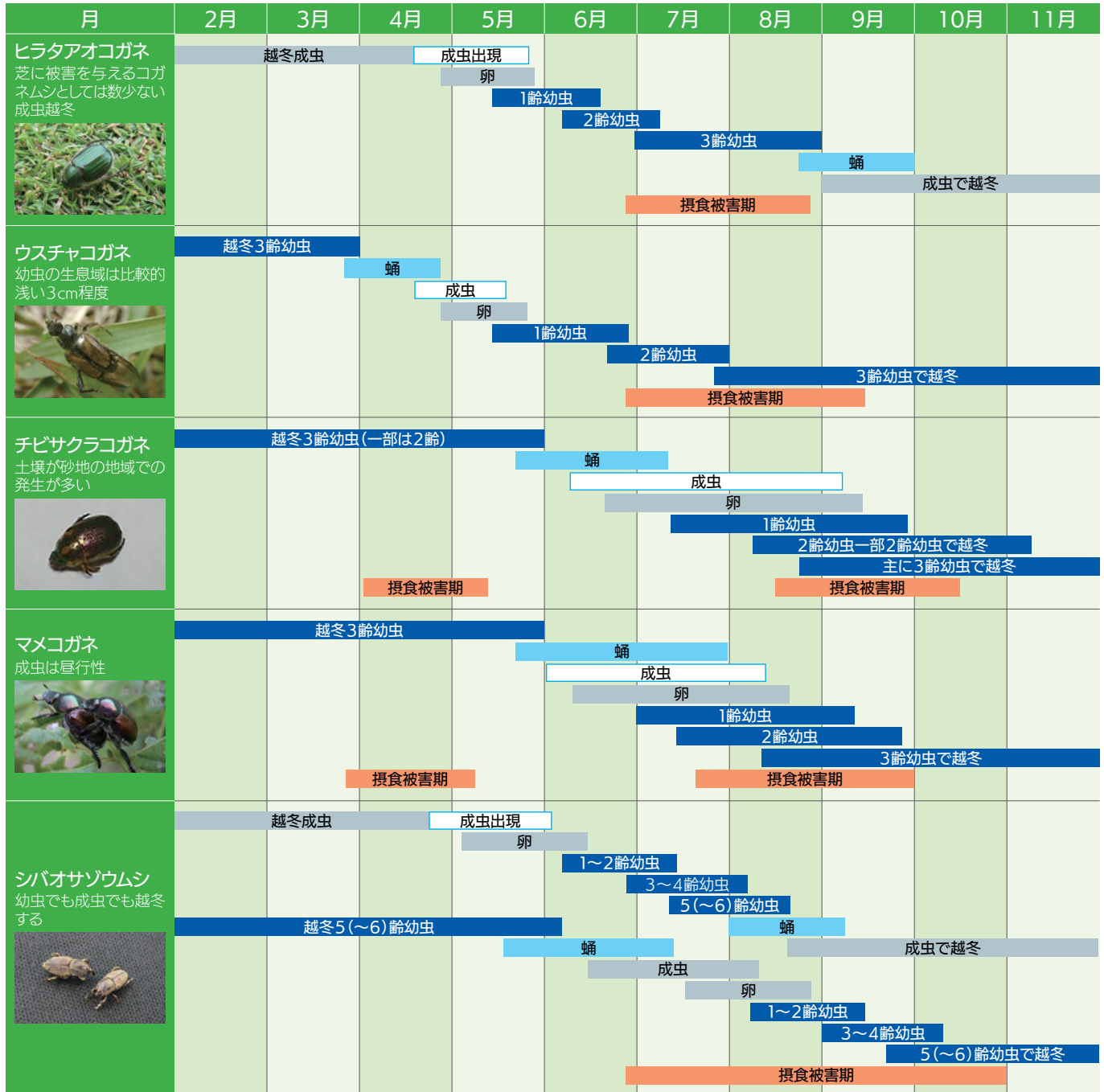
さび病



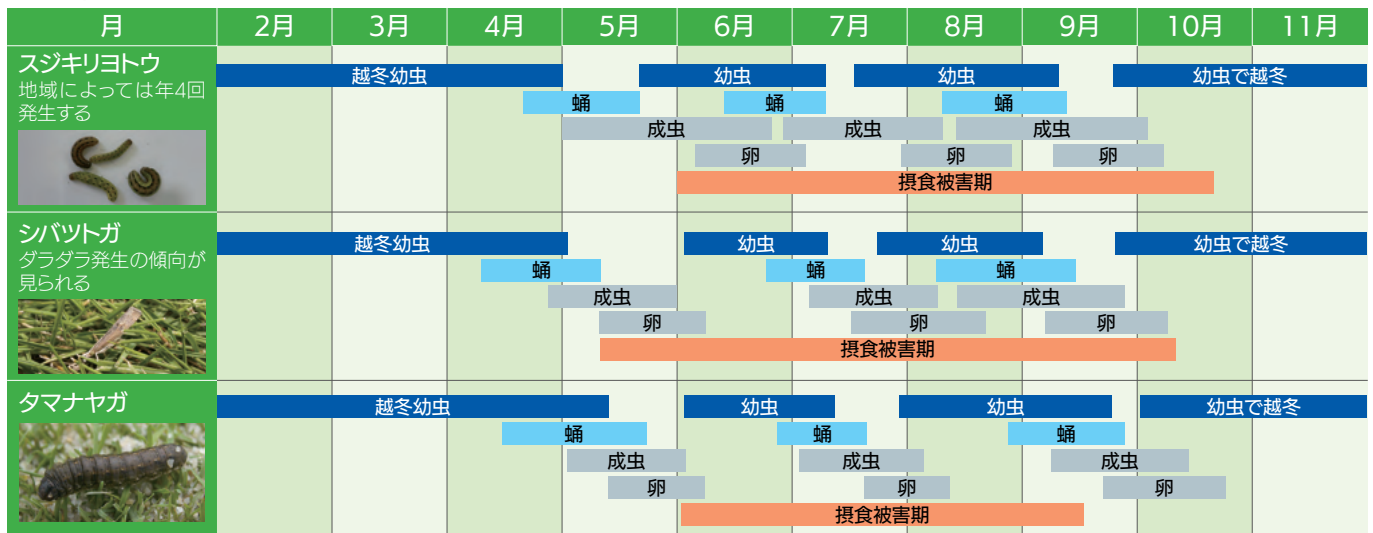
ネクロティックリングスポット病

芝生における害虫の発生消長

コウチュウ目



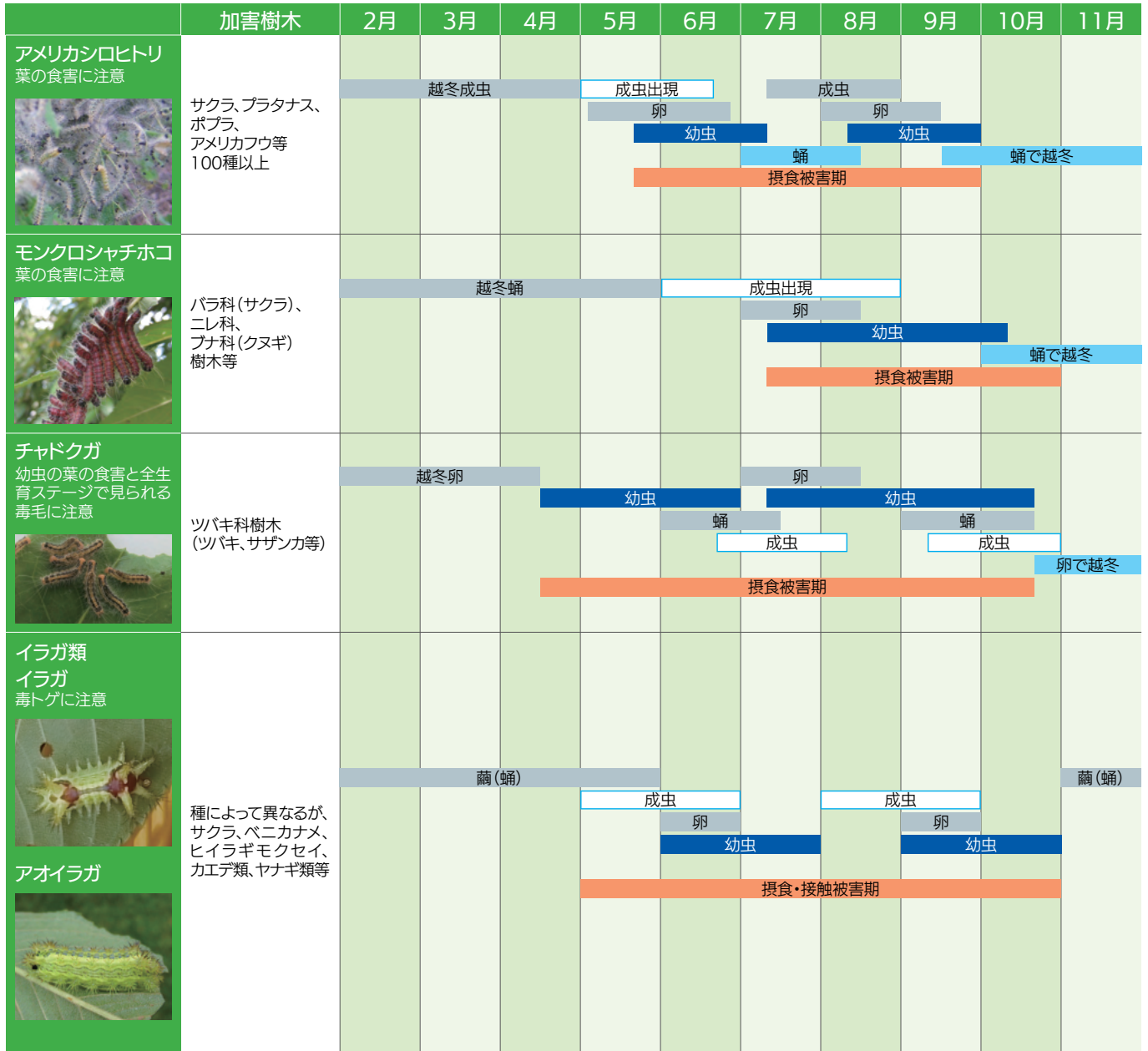
チョウ目



樹木における主要害虫の発生消長(1/2)

チョウ目

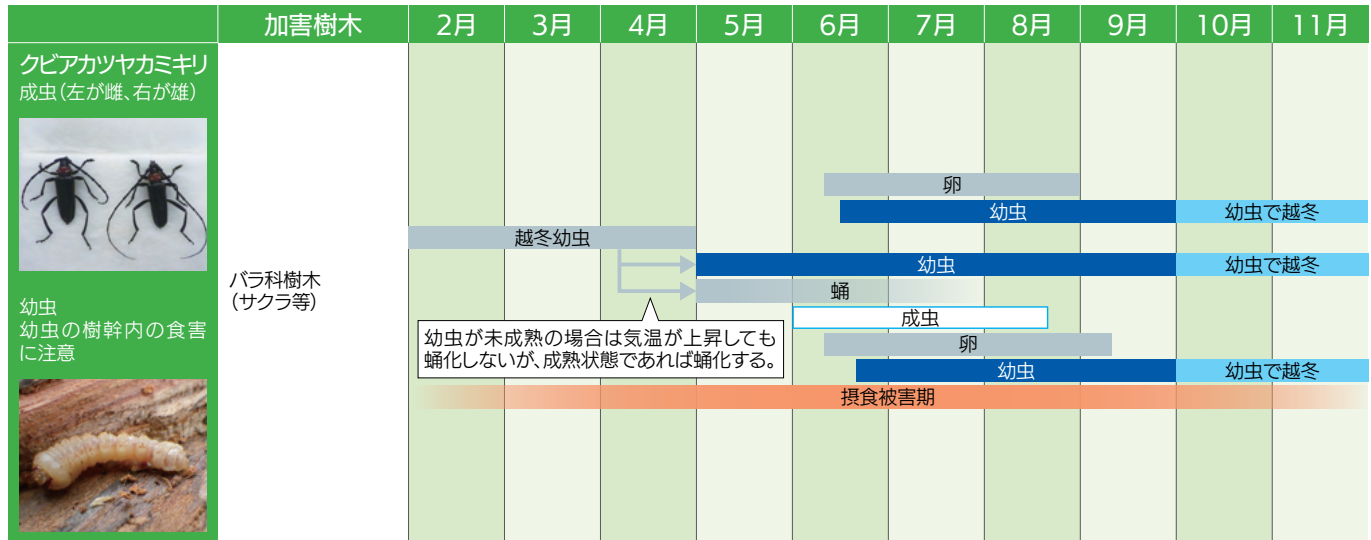
※各害虫の発生や接食被害の時期やピークは発生する地域の気象環境に左右されます。



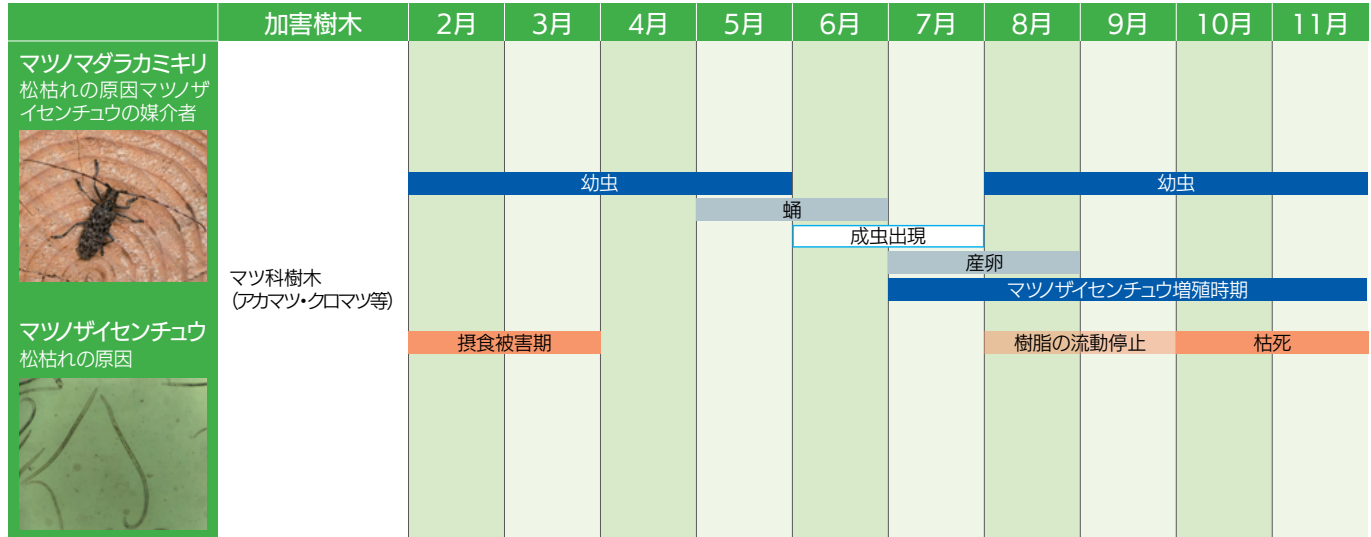
樹木における主要害虫の発生消長 (2/2)

コウチュウ目

※各害虫の発生や接食被害の時期やピークは発生する地域の気象環境に左右されます。



コウチュウ目/線形動物





農林水産省登録第17229号
有効成分：パクロトロール：21.5%
毒物及び劇物取締法：非該当

包装：250mℓ × 4
5ℓ × 3
有効年限：3年

バウンティフロアブルの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/seichouhousezai/bounty>

特長

- ◎美観を維持できます
- ◎計画的な散布ができます
- ◎危険な刈込作業が減らせます

使用方法

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用目的 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | パクロトロールを含む農薬の総使用回数 |
|-----|---------------------------------|-----------------------------|----------------|------------------|----------|--------------|---------|----------------------|--------------------|
| | | | | | 薬量 | 希釈水量 | | | |
| 樹木等 | 公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面、鉄道等 | 一年生雑草（シロザ、アオビユを除く） 多年生雑草 | 草丈の伸長抑制による刈込軽減 | 雑草生育初期又は生育中期刈込直後 | 2～3ℓ/10a | 100～300ℓ/10a | 3回以内 | 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布 | 3回以内 |

| 作物名 | 使用目的 | 使用量 | | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | パクロトロールを含む農薬の総使用回数 |
|--|------------------------|--------------------------|--------------|------------------------|---------|----------------|--------------------|
| | | 薬量又は希釈倍数 | 希釈水量 | | | | |
| 日本芝 | 草丈の伸長抑制による刈込軽減 | 750～1500mℓ/10a | 100～300ℓ/10a | 生育期 | 2回以内 | 全面散布 | 2回以内 |
| | 一年生雑草の生育抑制による発生密度の低減 | | | 雑草生育初期 | | 雑草茎葉散布又は全面土壌散布 | |
| 西洋芝（ペントグラス） | スズメノカタビラ生育抑制による発生密度の低減 | 40～80mℓ/10a | 100～200ℓ/10a | 秋冬期スズメノカタビラ発生前～初期 | 1回 | 全面土壌散布 | |
| | スズメノカタビラ出穂抑制 | | | 春夏期スズメノカタビラ出穂前 | | | |
| 西洋芝（ブルーグラス） 西洋芝（ライグラス） 西洋芝（フェスク） 西洋芝（オーチャードグラス） | 草丈の伸長抑制による刈込軽減 | 400mℓ/10a | 100～300ℓ/10a | 刈込7日前～刈込直後 | 2回以内 | 全面散布 | |
| 樹木類 | 新梢伸長抑制及び整枝・刈込・剪定軽減 | 250～500倍 | 200～700ℓ/10a | 新梢伸長開始期又は刈込・剪定後新梢伸長開始期 | 1回 | 茎葉散布 | 1回 |
| アペリア | 新梢伸長抑制及び整枝・剪定軽減 | 0.6～1.2mℓ/m ² | | 萌芽前 | | 土壌灌注 | |
| やまもも（緑化木） | | 1.6～3.2mℓ/幹径1cm | 1～5ℓ/樹 | 萌芽前又は剪定7～10日前 | | | |
| とうかえで いぬつげ | | | | 萌芽前又は剪定前 | | | |

効果・薬害等の注意

一般的注意事項

- 使用前に容器をよく振ってから本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布してください。
- 他の薬剤との混用は避けてください。
- 極端な乾燥条件下での使用は避けてください。
- 極端に樹勢や生育が旺盛な場合には、効果が不十分な場合があるので注意してください。
- 樹勢や生育が弱っている場合や生理障害が出やすい条件下では使用しないでください。
- 幼木では使用しないでください。
- 散布直後に降雨があった場合でも、再散布はしないでください。
- 本剤の伸長抑制効果は、一般に使用量が多いほど効果が高くなる傾向があるので、希望する抑制程度に合わせて所定の範囲内で使用量を決めてください。
- 本剤の施用により翌年まで効果が持続することがあるので、次年度の処理に際しては、その反応に応じて薬量を適宜調整してください。
- 本剤は対象作物以外の作物にも影響を及ぼすので、周辺作物にかからないように注意してください。また、使用後の噴霧器等は十分洗浄してください。
- 桑畑が周辺にある場合は、飛散しないよう注意して散布してください。
- 本剤は他の作物を植え付ける予定のある土地では使用しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 水源池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意してください。
- 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。

本剤を芝に使用する場合、一般的注意事項の他に下記の事項にも注意してください。

- 本剤の使用により、葉の色や形が変化する等の症状がみられる場合があるので、まきむらのないよう均一に散布してください。
- 効果発現までに、条件により5～10日間位要するので、その間は通常どおりの刈込管理を行ってください。
- 草丈の伸長抑制による刈込軽減目的で使用する場合には、ゴルフ場のグリーン上では使用しないでください。

本剤を樹木類に使用する場合、一般的注意事項の他に下記の事項にも注意してください。

- 本剤の連年施用により枝および葉の生育や開花等に影響を及ぼす恐れがあるので注意してください。また、食用には供さないでください。
- 本剤はポット・プランター等の容器栽培のポインセチアには抑制効果が高くなるので使用しないでください。
- 下記の作物以外又はその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- つつじ類、つげ、いぬつげ、まめつげ、ボックスウッド、さざんか、まてばしい、やまもも（緑化木）及びとうかえで。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の担当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の担当を受けてください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 使用の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また、薬液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は、手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、使用中及び使用後（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。



農林水産省登録第21959号
有効成分:トリネキサバクエチル:11.2%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:250ml × 4本
有効年限:3年
危険物:第4類第3石油類

プリモマックス液剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/seichouhouseizai/primo-maxx>

特長

- ◎芽数・根量の増加によりターフの品質が向上し、ストレスに強い美しいターフになります
- ◎茎葉の伸長抑制効果で刈込み回数と刈カスを軽減し、コース管理の省力化・低コスト化に貢献します

使用方法

| 作物名 | 使用目的 | 使用量 | | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | トリネキサバクエチルを含む農業の総使用回数 | | |
|---------------|-----------------|----------------|---------------|------|---------|------------|-----------------------|--------|-------|
| | | 薬量 | 希釈水量 | | | | | | |
| 日本芝 | 草丈の伸長抑制による刈込み軽減 | 50～100 ml/10a | 0.8～1.6 l/10a | 生育盛期 | 5回以内 | 無人航空機による散布 | 5回以内 | | |
| 日本芝(のしは) | | 50～75 ml/10a | 150～200 l/10a | | | 全面均一散布 | | | |
| 日本芝(こうらいしば) | 芽数増加及び根量増加 | 35～75 ml/10a | 50～100 l/10a | | | 無人航空機による散布 | | | |
| 西洋芝(ブルーグラス) | | 50～150 ml/10a | 100～200 l/10a | | | | | | |
| 西洋芝(ブルーグラス) | 草丈の伸長抑制による刈込み軽減 | 100～200 ml/10a | 50～100 l/10a | | | 11回以内 | | 全面均一散布 | 11回以内 |
| | | 50～100 ml/10a | 150～200 l/10a | | | | | | |
| 西洋芝(ベントグラス) | 芽数増加及び根量増加 | 70～75 ml/10a | 50～100 l/10a | | | 5回以内 | | 全面均一散布 | 5回以内 |
| | | 50～75 ml/10a | 100～200 l/10a | | | | | | |
| 西洋芝(パーミュタグラス) | 草丈の伸長抑制による刈込み軽減 | 50～100 ml/10a | 50～100 l/10a | | | 5回以内 | | 全面均一散布 | 5回以内 |
| | | 70～140 ml/10a | 150～200 l/10a | | | | | | |

効果・薬害等の注意

- 散布液は調製した日に使いきってください。
- 噴霧器などを用い芝の茎葉に均一に散布してください。
- 散布直後に降雨が予想される場合の散布及び散布直後の芝の刈込みはさけてください。もし、散布直後に降雨があっても再度散布しないでください。また、本剤の散布後の芝地に立ち入る場合は芝の茎葉部が十分に乾燥した後にしてください。
- 本剤は良く管理された芝で生育最盛期に使用した場合に最も良い結果が期待できます。本剤に対する芝の感受性は芝の管理状況ならびに環境条件により変動する場合がありますので、次の点に十分注意してください。
 - ・芝がストレス状態(踏み跡、極端な少肥条件、極端な過湿・過乾条件、刈込み直後、高温期など)にある場合ならびにターフ形成前の芝では、生育抑制効果が大きくなり過ぎたり、芝草の葉色が一時的に変化することがあるので、表中の使用量の範囲内で少なめの薬量を使用するか使用をさけてください。
 - ・多肥条件下などで芝の生育が極端に旺盛な場合は、所定の使用量の範囲内で多めの薬量の使用により良い結果が期待できます。
- 年2回以上使用する場合は、2回目以降の処理は残効が切れる時期に行うと効果的です。
- 周辺作物にかからないように注意してください。
- 散布に際しては影響が懸念されるのでミツバチ及び巣箱にかからないように注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
 - ① 散布は各散布機種の散布基準に従って実施してください。
 - ② 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③ 散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ④ 散布薬液の飛散による他の分野への影響に注意して、散布地域の選定に注意をし、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
 - ⑤ 散布終了後は次の項目を守ってください。
 - (a) 使用残りの薬液は必ず安全な場所に責任者をきめて保管してください。
 - (b) 機体散布装置は十分洗浄し薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- 本剤の散布液を調製した容器ならびに散布器具は使用後十分に水で洗浄してください。また、洗浄した廃液ならびにやむを得ず使い残した散布液は、河川などに影響がないように適切に処理してください。
- 使用後の空き容器は、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

貯蔵上の注意

- 火気や直射日光を避け、食品と区別し、なるべく低温で子供の手のとどかない場所に密栓して保管してください。



アグリーン®

顆粒水和剤



農林水産省登録第22358号

有効成分:ピラソスルフロンエチル:70.0%

毒物及び劇物取締法:非該当

包装:50g×20袋

作用機構分類番号(RAC番号):除草剤分類 2

有効年限:5年

「アグリーン®」は日産化学工業株式会社の登録商標です。

アグリーン顆粒水和剤の詳細情報・安全データシートはこちらから

<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/jyosouzai/agreen>

特長

- ◎各種広葉雑草・カヤツリグサ科雑草に安定した除草効果を示します
- ◎除草作業をする作業者に優しい薬剤です

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | ピラソスルフロンエチルを含む 農薬の総使用回数 |
|-----------------|------------------|----------|----------------|------------------|---------|------|----------------------------|
| | | | 薬量 | 希釈水量 | | | |
| 日本芝 | 一年生及び 多年生広葉雑草 | 雑草生育期 | 20～ 30g/10a | 150～ 300ℓ/10a | 3回以内 | 散布 | 3回以内 |
| | ヒメクグ ハマズゲ | 春夏期雑草生育期 | | | | | |
| 西洋芝 (ペントグラス) | 一年生及び 多年生広葉雑草 | 雑草生育期 | | | | | |

◎ 発生初期(1～3葉期まで)の散布によって安定した高い効果が得られます

◎ イヌノフグリ類、ヤハズソウ、チチコクザ、ジシバリ、チドメグサ、ギシギシ、ヒメスイバ、スミレ類などの雑草に対して安定した効果が得られないので、これらの雑草が優先する場所ではこれらの雑草に対して効果の高い薬剤と組み合わせてお使いください。

効果・薬害等の注意

- 生育の進んだ雑草には効果が劣る場合があるので、時期を失しないように散布してください。
- 周辺の植物にかかる薬害を生じるので、散布の際は芝生の中や付近にある草花や花木、畑作物などに薬液がかからないようその付近での散布はさけてください。
- 本剤散布に用いた器具類は、使用后直ちに洗浄し、他の用途に使用する場合の薬害の原因にならないように注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- グリーンでの使用は薬害を生じる可能性があるため避けてください。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣等を着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。



液剤



農林水産省登録第23081号
有効成分:アシュラム:30.0%
MDBAカリウム塩:3.3%

毒物及び劇物取締法:非該当
包装:1ℓ×12本
有効年限:3年

作用機分類番号(RAC番号):除草剤分類 18, 4

アシュラスター液剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/jyosouzai/asulastar>

特長

- ◎優れた茎葉処理効果がありますので、コースがきれいになります
- ◎幅広い雑草に効果を示しますので、予算内での雑草管理対策にお役立ていただけます
- ◎液剤タイプのため、薬液調整が簡単です

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | アシュラムを含む農薬の総使用回数 | MDBAを含む農薬の総使用回数 |
|-----|---|-------|------------------|----------------------------|--------------------------|---------|------------------------------|------------------|-----------------|
| | | | | 薬量 | 希釈水量 | | | | |
| 日本芝 | — | 一年生雑草 | 秋～春期 (雑草発生初期) | 0.75～1.5ml/m ² | 200～300ml/m ² | 3回以内 | 雑草茎葉散布 又は 全面土壌散布 | 3回以内 | 3回以内 |
| | | | 雑草発生初期 | 0.45～0.75ml/m ² | | | | | |
| 樹木等 | 公園、庭園、堤とう、駐車場、 道路、運動場、宅地、 のり面、鉄道等 | 多年生雑草 | 雑草生育期 | 1.5～3.0ml/m ² | 100～200ml/m ² | | 植栽地を除く 樹木等の周辺地に 雑草茎葉散布 | | |
| | | | (草丈30cm以下) | 3.0～6.0ml/m ² | | | | | |

- ◎ 発生初期の散布によって安定した高い効果が得られます。
- ◎ カタバミ、チチコグサ、カヤツリグサ類、コニシキソウ、トキワハゼ、オオバコ、ギンギシ、スミレ類には安定した効果が得られませんので、これらが優先する圃場ではこれらの雑草に対して除草効果の高い薬剤を組み合わせるお使いください。

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤の所定量を所定量の水にうすめ、よくかきまぜてから散布してください。
- 雑草発生初期に使用する場合、夏季高温時及び芽立ち期の散布は一時的に黄化を生じるおそれがあるのでさけてください。
- メヒシバ、スズメノカタビラには効果を安定させるため、4～5葉期までに使用してください。
- 本剤は一年生イネ科雑草に対し遅効性で、効果の現れるまでかなりの時間を要し、散布時期が遅れると効果が劣るので、時期を失ないように散布してください。
- 広葉雑草のうちカタバミには効果が劣るので、それらの優占する所では使用をさけてください。
- ベントグラス等の西洋芝では薬害を生じるのでかからないようにしてください。
- 散布薬液の飛散や流出によって、周辺の有用植物に影響を及ぼさないよう十分に注意して散布してください。また、樹木など、有用植物の根が分布していると思われる所では使用をさけてください。
- 散布に使った器具類は良く水洗いして、他の用途に使用する時は影響のないように注意してください。
- 雨水が直接河川、かんがい水、農耕地に流れ込むような場所、特に傾斜地では大雨の予想される場合は散布をさけてください。
- 水源池に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意してください。
- 散布器具、容器の洗浄水及び残りの薬液は河川等に流さず、容器、空瓶等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。



農林水産省登録24218号
有効成分:プロピザミド:50.0%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:1kg×10袋 作用機分類番号(RAC番号):除草剤分類 3
有効年限:4年

アダッシュ顆粒水和剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/jyosouzai/adarsh>

特長

- ◎発生前～発生初期のスズメノカタビラに対して高い除草効果を示します
- ◎SU除草剤への低感受性が疑われるスズメノカタビラへの対策にご活用頂けます
- ◎アルテミストフロアブルやアシュラスター液剤等と組み合わせることで様々な散布タイミングに対応できるとともに、幅広い雑草に対して高い除草効果が期待できます

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | プロピザミドを含む農薬の総使用回数 |
|-----|-------|----------------------|--------------|--------------|---------|--------|-------------------|
| | | | 薬量 | 希釈水量 | | | |
| 日本芝 | 一年生雑草 | 芝生育期 (雑草発生前～発生初期) | 300～500g/10a | 200～300ℓ/10a | 2回以内 | 全面土壌散布 | 2回以内 |

効果・薬害等の注意

- キク科雑草優先の場合は使用をさけてください。
- 本剤は雑草の生育した後では効果が劣るので、雑草の発生前から発生初期の土壌全面に均一に散布してください。
- 必ずターフが形成された芝生に使用してください。
- 土壌処理型除草剤は、一般的に散布後速やかに土壌に吸着され処理層を形成しますが、散布後の急激な降雨などにより一部池などに流れ込む場合があるため、散布に当たっては周囲の状況や気象に十分注意してください。
- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。散布器具の洗浄水等は河川等に流さないでください。また、空容器は環境に影響を与えないように適切に処理してください。
- 周辺の作物にかかる薬害を生じるので散布の際は芝生の中や付近にある農作物に薬液がかからないようその付近での散布はさけてください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布液調製時及び散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



農林水産省登録第23059号
有効成分：アトラジン：43.9%
メソトリオン：4.4%

毒物及び劇物取締法：非該当
包装：500mℓ × 10本
有効年限：3年

作用機構分類番号(RAC番号)：除草剤分類 5,27

アルテミストフロアブルの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/jyosouzai/altemist>

特長

- ◎幅広い雑草に高い茎葉処理効果を示す晩秋期専用除草剤です
- ◎遅い時期にずれ込みがちな秋の雑草防除計画に余裕がもてます
- ◎異なる2種類の成分により、ウラジロチチコグサ等の難防除雑草の効率的な防除にもお役に立てます

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | アトラジンを含む農業の総使用回数 | メソトリオンを含む農業の総使用回数 |
|-----|-----------|---------------------------|-----------------------------|--------------------------|---------|------------------------|------------------|-------------------|
| | | | 薬量 | 希釈水量 | | | | |
| 日本芝 | 一年生雑草 | 芝生育期 (生育休止期) 雑草発生初期 | 0.06 ~ 0.2mℓ/m ² | 150~250mℓ/m ² | 1回 | 雑草茎葉散布 又は 全面土壌散布 | 1回 | 1回 |
| | ウラジロチチコグサ | | | | | | | |

◆散布タイミングは日本芝の生育休止期から

- ◎芝生育休止期前に使用すると薬害を生じるおそれがあるので、使用時期を誤らないように注意してください
- ◎「芝生育期(生育休止期)」とは、茎葉の一部に緑色が残っていても、生育の停滞している時期を指します

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせて薬液を調製し、使い切ってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- 生育の進んだスズメノカタビラに対して低薬量で使用した場合には除草効果が劣ることがあるので、所定範囲内で多めの薬量を散布してください。
- 「芝生育期(生育休止期)」とは、茎葉の一部に緑色が残っていても、生育の停滞している時期を指します。
- 芝生育休止期前に使用すると薬害を生じるおそれがあるので、使用時期を誤らないように注意してください。
- 寒地型西洋芝では薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意してください。
- 砂土、水はけのよい土壌では薬害を生ずるおそれがあるので使用しないでください。また、雨の多い時期、場所での使用はさけてください。
- 散布液を作った容器及び散布機具は使用后十分水で洗ってください。
- 周辺作物に飛散しないよう十分注意して使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないように適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。



農林水産省登録第21998号 包装:250g×10袋 作用機分類番号(RAC番号):除草剤分類 3
 有効成分:プロジアミン:65.0% 有効年限:3年
 毒物及び劇物取締法:非該当

クサブロックの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/jyosouzai/kusablock>

特長

- ◎少ない薬量で、安定した処理層を形成し、長期間抑草します
- ◎寒地型西洋芝への安全性も高くベントグリーン周りでも使用できます
- ◎土壌吸着性が高く、蒸気圧が低いいため流亡・揮散の心配がありません

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | プロジアミンを含む農業の総使用回数 |
|-----------------------------|--|-------------------|-------------------|---------------|---------------|---------|----------------------------------|-------------------|
| | | | | 薬量 | 希釈水量 | | | |
| 日本芝 | — | 一年生イネ科雑草 | 春期雑草発生前 (芝生育期) | 80~100 g/10a | 250~300 ℓ/10a | 2回以内 | 全面土壌散布 | 2回以内 |
| | | 一年生雑草 (キク科を除く) | 秋期雑草発生前 (芝生育期) | 120~240 g/10a | | | | |
| 西洋芝 (パーミュダグラス) | | 一年生イネ科雑草 | 春期雑草発生前 (芝生育期) | 80~100 g/10a | 250~300 ℓ/10a | | | |
| | | 一年生雑草 (キク科を除く) | 秋期雑草発生前 (芝生育期) | 120~160 g/10a | | | | |
| 西洋芝 (ベントグラス) (ブルーグラス) | | 一年生イネ科雑草 | 春期雑草発生前 (芝生育期) | 60~100 g/10a | 250~300 ℓ/10a | | | |
| | | 一年生雑草 (キク科を除く) | 秋期雑草発生前 (芝生育期) | 120~240 g/10a | | | | |
| 樹木等 | 公園、堤とう、 駐車場、道路、 運動場、宅地、 のり面、鉄道等 | 一年生雑草 (キク科を除く) | 雑草発生前 | 160~320 g/10a | 100 ℓ/10a | | 植栽地を除く 樹木等の 周辺地に 全面土壌散布 | |

1. 早めの散布が大切

雑草の発生前までに散布し、時期を失ないようにしてください。既に雑草が発生している場合は茎葉処理型除草剤を組み合わせるお使いください。

2. 広葉雑草防除剤と組み合わせる

広葉雑草(特に、キク科雑草)が多発する場所では、アググリーン顆粒水と剤やアシユラスター液剤等の広葉雑草防除剤を組み合わせるお使いください。

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤の所定量を所定量の水にうすめ、よくかきまぜてから散布してください。
- 発芽後の雑草に対しては、効果が劣るので必ず雑草発生前に時期を失ないように散布してください。
- キク科雑草に対しては効果が無いので、それらの優占する所では使用しないでください。また、ゴルフ場においてはグリーンでは使用しないでください。
- 散布に使った器具類は良く水洗いして、他の用途に使用する時は影響のないように注意してください。
- 激しい降雨の予想される場合は、使用をさけてください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 公園、堤とう等で使用する場合、特に以下のことに注意してください。
 - ① 本剤の飛散あるいは流出によって有用植物に薬害が生じることのないよう十分に注意して散布してください。
 - ② 散布薬剤の飛散によって自動車やカートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分注意してください。
 - ③ 水源池、養殖池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意してください。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係ない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

水産動植物に関する注意

- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



乳剤



農林水産省登録第22791号
有効成分:S-メトラクロール:83.7%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:1ℓ×6本
有効年限:4年
危険物:第4類第3石油類

作用機構分類番号(RAC番号):除草剤分類 15

シバッチ乳剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/jyosouzai/shibatchi>

特長

- ◎幼芽部の伸長や、根の発生および伸長を抑制し、雑草を枯殺します
- ◎予算内での雑草管理対策に貢献できます
- ◎人と環境に配慮した優しい薬剤です

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | メトラクロール及びS-メトラクロールを含む農業の総使用回数 |
|-------------|-------|--------------------|---------------------------|--------------------------|---------|--------|-------------------------------|
| | | | 薬量 | 希釈水量 | | | |
| 日本芝 | 一年生雑草 | 雑草発生前(芝生育期) | 0.2~0.4mℓ/m ² | 200~300mℓ/m ² | 3回以内 | 全面土壌散布 | 3回以内 |
| 日本芝(こららしいは) | ヒメクグ | ヒメクグ発生前~発生初期(芝生育期) | 0.25~0.4mℓ/m ² | | | | |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 発芽後の雑草に対しては、効果が劣るので必ず雑草発生前に時期を失しないように散布してください。
- ヒメクグに使用する場合は、1回目処理はヒメクグ発生前に、2回目処理はヒメクグ発生前から発生初期に散布してください。
- 有機物の多い土壌や粘土質の土壌では所定範囲内で多めの薬量を散布してください。
- 寒地型西洋芝やパーミュータグラスには薬害を生じる恐れがあるので、付近にある場合にはかからないように注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、その日の天候に留意し、降雨が予想される時には使用を避けてください。
- 散布液の飛散や流出によって、周辺の有用作物に影響を及ぼすことのないよう十分に注意して散布してください。
- 使用後の容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないように適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないように適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 火気や直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。



農林水産省登録第22082号 包装:500mℓ×10本 作用機構分類番号(RAC番号):除草剤分類 3
 有効成分:プロジアミン:40.7% 有効年限:3年
 毒物及び劇物取締法:非該当

バリケードフロアブルの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/jyosouzai/barricade>

特長

- ◎安定した土壌処理層により抜群の除草効果を示します
- ◎フロアブル製剤のため、計量・調製が簡単で作業効率の向上に役立ちます
- ◎幅広い場面で使用ができます

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | プロジアミンを含む農薬の総使用回数 |
|--------------------------|---|-------------------|----------|----------------|--------------|---------|------------------------------|-------------------|
| | | | | 薬量 | 希釈水量 | | | |
| 日本芝 西洋芝 (パーミュダグラス) | — | 一年生雑草 (キク科を除く) | 春夏期雑草発生前 | 125~250 mℓ/10a | 200~300ℓ/10a | 2回以内 | 全面土壌散布 | 2回以内 |
| | | | 秋冬期雑草発生前 | 140~260 mℓ/10a | | | | |
| 樹木等 | 公園、庭園、提とう、 駐車場、道路、 運動場、宅地、 のり面、鉄道等 | 雑草発生前 | 雑草発生前 | 250~500 mℓ/10a | 100~250ℓ/10a | 2回以内 | 植栽地を除く 樹木等の周辺地に 全面土壌散布 | 2回以内 |

1. 早めの散布を実施しましょう

雑草の発生前までに散布し、時期を失ないようにしてください。既に雑草が発生している場合は茎葉処理型除草剤を組み合わせ使用してください。

2. 広葉雑草防除剤と組み合わせ

広葉雑草(特にキク科雑草)が多発する場所では、アグリーン顆粒水和剤やアシュラスター液剤等の広葉雑草防除剤を組み合わせお使いください。

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- 発芽後の雑草に対しては、効果が劣るので必ず雑草発生前に時期を失ないように散布してください。
- キク科雑草に対しては効果がないので、それらの優占する所では使用しないでください。
- 激しい降雨の予想される場合は、使用をさけてください。
- 散布液の飛散や流出によって、周辺の有用作物に影響を及ぼすことのないよう十分に注意して散布してください。
- 散布薬液の飛散によって自動車やカートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、水源地等に本剤が飛散・流入しないよう十分に注意してください。
- 本剤の散布液を調製した容器ならびに散布器具は使用后十分に洗浄し、他の用途に使用する場合は薬害の原因にならないよう注意してください。また、洗浄した廃液は、河川などに影響がないよう適切に処理してください。
- 使用後の容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

水産動植物に関する注意

- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光が当たらない低温な場所に密栓して保管してください。



モニュメント®

顆粒水和剤



農林水産省登録第21948号

有効成分：トリフロキシスルフロナトリウム塩：75.0%

毒物及び劇物取締法：非該当

包装：7.5g×12袋

有効年限：3年

作用機分類番号(RAC番号)：除草剤分類 2

モニュメント顆粒水和剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/jyosouzai/monument>

特長

- ◎除草剤作業計画にゆとりがもてます
- ◎今までより雑草の少ないきれいなゴルフ場を提供できます
- ◎日本芝・パミュダグラスに対して優しい薬剤です

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | トリフロキシスルフロナトリウム塩を含む農薬の総使用回数 |
|-------------------|---|----------------------------|---------------------------------|-----------|--------------|---------|----------------------------------|-----------------------------|
| | | | | 薬量 | 希釈水量 | | | |
| 日本芝 | - | 一年生雑草 | 雑草発生初期～生育期 | 3～6g/10a | 150～250ℓ/10a | 2回以内 | 雑草茎葉散布 又は 全面土壌散布 | 2回以内 |
| | | ヒメクグ | 春夏期 | | | | | |
| | | スズメノヒエ類 | 雑草発生初期～生育期 | | | | | |
| | | チガヤ | 雑草発生初期～出穂前 | | | | | |
| 西洋芝 (パーミュダグラス) | - | 一年生雑草 | 雑草発生初期～生育期 | 3～6g/10a | | | | |
| 樹木等 | 公園、庭園、堤とう、 駐車場、道路、 運動場、宅地、 のり面、鉄道等 | 一年生雑草 及び 多年生 広葉雑草 | 生育期又は 刈り取り後再生期 (草丈30cm以下) | 6～12g/10a | 100ℓ/10a | 2回以内 | 植栽地を除く 樹木等の 周辺地に 雑草茎葉散布 | |

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用目的 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | トリフロキシスルフロナトリウム塩を含む農薬の総使用回数 |
|-----|---|----------|-------------------|---------------------------------|-----------|----------|---------|----------------------------------|-----------------------------|
| | | | | | 薬量 | 希釈水量 | | | |
| 樹木等 | 公園、庭園、堤とう、 駐車場、道路、 運動場、宅地、 のり面、鉄道等 | 多年生イネ科雑草 | 草丈抑制による 刈り取り軽減 | 生育期又は 刈り取り後再生期 (草丈30cm以下) | 6～12g/10a | 100ℓ/10a | 2回以内 | 植栽地を除く 樹木等の 周辺地に 雑草茎葉散布 | 2回以内 |

モニュメント顆粒水和剤の有効成分であるトリフロキシスルフロナトリウム塩は非ホルモン型吸収移行性のスルホニルウレア系除草剤です。対象雑草の根部および茎葉部より薬剤が吸収され、アセトラクテート合成酵素(ALS)の活性阻害により雑草を枯死させます。

- ◎ 寒地型西洋芝およびその付近への散布は避けてください。
- ◎ モニュメント顆粒水和剤はごく低用量でベントグラス、フルーグラス、ライグラスなどの寒地型西洋芝に対して強い薬害を示します。散布後にプレイヤーの靴、管理機械などによる寒地型西洋芝への薬剤の持ち込みにはご注意ください。具体的には降雨が予想される場合には散布しない、ベントグリーンなど寒地型西洋芝まわり(目安として30m以内)など、プレイヤーの靴による持ち込みが予想される場所への散布は避けるなどの注意が必要です。
- ◎ 春期における高用量での使用は、萌芽遅延や黄化の可能性があるので避けてください。
- ◎ 散布液を調製する際には薬剤を直接タンクに入れず、事前にバケツなどの別容器でよく溶かしてからタンクに投入してください。
- ◎ モニュメント顆粒水和剤を散布した散布器具(特に散布車のタンク内、ホース、タイヤ)、目印用ピンなどは、散布終了後直ちに十分に洗浄してください。
- ◎ タンク内側の壁面をよく洗浄し満水にした後、ポンプを動作させながら、約半分の水をタンク排水口より、残りを散布ホースから排出してください。この作業を3回以上実施してください。

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤は雑草の発生初期から生育期に有効なので、時期を失ないように均一に散布してください。
- 西洋芝(パーミュダグラス)以外の西洋芝では薬害を生じるので使用しないでください。特にゴルフ場においては、西洋芝(パーミュダグラス)以外の西洋芝を使用しているグリーンやティーランド周辺では使用しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、その日の天候に留意し、降雨が予想される時には使用を避けてください。
- 本剤の効果は遅効的で、雑草生育期に処理した場合、雑草が完全に枯れるまで30日程度かかるので、まき直しなどをしないでください。
- チガヤに使用する場合、チガヤの生育は抑制されますが、完全枯死には至りません。
- 散布液の飛散や流出によって、周辺の有用作物に影響を及ぼすことのないよう十分に注意して散布してください。
- 公園、堤とう等で使用する場合、水源池等に本剤が飛散・流入しないように十分注意してください。
- 本剤の散布液を調製した容器ならびに散布器具は使用後十分に洗浄し、他の用途に使用する場合の薬害の原因にならないように注意してください。また、洗浄した廃液は、河川などに影響がないように適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんで洗い落とすしてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

水産動植物に関する注意

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、食品と区別し、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



農林水産省登録第22045号
有効成分:トリフロキシスルフロキサト륨塩:10.0%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:500ml×4本
有効年限:4年
危険物:第4類第3石油類

作用機分類番号(RAC番号):除草剤分類 2

モニュメントフロアブルの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/yokusouzai/monument-flowable>

特長

- ◎緑色の景観を維持しつつ、雑草の管理できます
- ◎年間の管理作業時間・回数を軽減できます
- ◎作業、周囲、環境に対して安全性が高く、安心して使用することができます

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | トリフロキシスルフロキサト륨塩を含む農薬の総使用回数 |
|-----|---|--------------------|----------------------|--------------------------------|------------------------------|---------|------------------------------|----------------------------|
| | | | | 薬量 | 希釈水量 | | | |
| 樹木等 | 公園、庭園、堤とう、 駐車場、道路、運動場、 宅地、のり面、鉄道等 | 一年生雑草及び 多年生広葉雑草 | 雑草生育初期又は 刈り取り後再生期 | 0.05~0.1 ml/m ² | 100~250 ml/m ² | 2回以内 | 植栽地を除く 樹木等の周辺地に 雑草茎葉散布 | 2回以内 |
| 日本芝 | — | 一年生雑草 | 雑草発生初期 | 0.025~0.1 ml/m ² | 100~200 ml/m ² | | 雑草茎葉散布 又は全面土壌散布 | |

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用目的 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | トリフロキシスルフロキサト륨塩を含む農薬の総使用回数 |
|-----|---|--------------|-------------------|---------------------|-------------------------------|------------------------------|---------|----------------------------------|----------------------------|
| | | | | | 薬量 | 希釈水量 | | | |
| 樹木等 | 公園、庭園、堤とう、 駐車場、道路、運動場、 宅地、のり面、鉄道等 | 多年生 イネ科雑草 | 草丈抑制による 刈り取り軽減 | 雑草生育期又は 刈り取り後再生期 | 0.05~0.1 ml/m ² | 100~250 ml/m ² | 2回以内 | 植栽地を除く 樹木等の 周辺地に 雑草茎葉散布 | 2回以内 |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- 本剤は雑草の発生初期から生育期に有効なので、時期を失しないように均一に散布してください。
- 西洋芝では薬害を生じるので使用しないでください。特にゴルフ場においては、西洋芝を使用しているグリーンやティーグラウンド周辺では使用しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、その日の天候に留意し、降雨が予想される時には使用をさけてください。
- 本剤の効果は遅効的で、雑草生育期に処理した場合、雑草が完全に枯れるまで30日程度かかるので、まき直しなどをしないでください。
- 散布液の飛散や流出によって、周辺の有用作物に影響を及ぼすことのないよう十分に注意して散布してください。
- 公園、堤とう等で使用する場合、水源池等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
- 本剤の散布液を調製した容器ならびに散布器具は使用后十分に洗浄し、他の用途に使用する場合の薬害の原因にならないように注意してください。また、洗浄した廃液は、河川などに影響がないように適切に処理してください。
- 使用後の容器はほ場などに放置せず、環境に影響のないように適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

安全使用上の注意

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 公園、庭園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

貯蔵上の注意

- 火気を避け、直射日光が当たらない低温な場所に密栓して保管してください。



農林水産省登録第22161号
有効成分:グリホサートカリウム塩:44.7%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:1ℓ×10本 作用機構分類番号(RAC番号):除草剤分類 9
5ℓ×3本
有効年限:5年

タッチダウンiQの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.syngentalm.jp/product/crop-protection/jyosouzai/touchdown-iq>

特長

- ◎独自の界面活性剤により、有効成分が雑草にすみやかに拡展・浸透します
- ◎一年生雑草から多年生雑草まで、幅広く枯らすことが出来、効果の完成度がきわめて高い除草剤です
- ◎スギナをはじめ、難防除雑草(チガヤ、カヤツリグサ、ススキ、ササ)に対しても高い殺草力を発揮します
- ◎土壌に吸着すると、微生物により速やかに分解されるので、土壌に蓄積することはありません

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | グリホサートを含む農薬の総使用回数 | |
|-----|---|---|------------------|---------------------|-------------|---------|------------------------------|-------------------|-----------------|
| | | | | 薬量 | 希釈水量 | | | | |
| 樹木類 | — | 一年生雑草 | 雑草生育期 | 250~500 mℓ/10a | 25~50ℓ/10a | 4回以内 | 植栽地を除く 樹木等の周辺地に 雑草茎葉散布 | 4回以内 | |
| 樹木等 | 公園、庭園、堤とう、 駐車場、道路、運動場、 宅地、のり面、鉄道等 | 多年生雑草 | | 500~1000 mℓ/10a | 10~100ℓ/10a | 3回以内 | | 3回以内 | |
| | | スギナ | | 1500~2000 mℓ/10a | 25~100ℓ/10a | | | | |
| | | ヒレハリソウ ススキ クズ ササ類 | | 1000~2000 mℓ/10a | 50~100ℓ/10a | | | | |
| | | マツヨイグサ類 | | | | | | | 雑草生育期 (夏~秋期) |
| | | 雑かん木 | | | | | | | 雑草生育期 |
| 林木 | 造林地 (地ごしらえ) | ススキ、ササ類、 クズ等の 多年生雑草 落葉 雑かん木 | 生育盛期以降 (夏~秋期) | 1000~1500 mℓ/10a | 30ℓ/10a | — | 雑草木茎葉散布 | — | |

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 希釈倍数 | 使用液量 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | グリホサートを含む農薬の総使用回数 |
|-----|---|----------------|-------|---------------|--|---------|------------------------------|-------------------|
| 樹木等 | 公園、庭園、堤とう、 駐車場、道路、運動場、 宅地、のり面、鉄道等 | 雑かん木 | 伐採直後 | 原液又は 2倍希釈液 | 切り口全体に 十分量を塗布 | — | 植栽地を除く 樹木等の周辺地に 切株塗布処理 | — |
| | | 一年生広葉雑草 | 雑草生育期 | 2倍 | 0.1mℓを1~3か所/株 | | 植栽地を除く 樹木等の周辺地に 雑草茎葉塗布 | |
| | | 竹類 | 夏~秋期 | 原液 | 5~15mℓ/本 | | 竹稈注入処理 | |
| 林木 | 林地、放置竹林、畑地 | クズ・ フジ等のつる類 | 春~秋期 | 原液又は 2倍希釈液 | 処理部のつる径 注入量、 ~2.0cm 0.5mℓ、 2.1~3.0cm 1.0mℓ、 3.1~4.0cm 1.5mℓ、 4.1~5.0cm 2.0mℓ、 5.1cm以上は つる径が 1.0cm増えるごとに 0.5mℓずつ増量する。 | — | つる注入 処理 | — |

| 作物名 | 使用目的 | 使用量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | グリホサートを含む農薬の総使用回数 |
|--------|------------|-------|----------------------|---------|--------------|-------------------|
| チューリップ | ウイルス罹病株の枯殺 | 1mℓ/株 | 第2葉展開期から 開花20日後まで | 1回/罹病株 | ウイルス罹病株葉への滴下 | 1回/罹病株 |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤はグリホサートを含む農薬ですので、他のグリホサートを含む農薬の使用回数と合わせ、作物ごとの総使用回数の範囲内で使用してください。
- 本剤は展着剤加用の必要はありません。
- 本剤の主な散布適期は雑草生育期(草丈30cm以下)であるため、時期を失しないように散布してください。なお、水田作物、畑作物(休耕地)の一年生雑草及び多年生雑草並びに樹木等の一年生雑草、多年生雑草、ヒレハリソウ、ササ類およびマツヨイグサ類は草丈50cm以下、樹木等のススキおよびクズは草丈100cm程度、樹木等の雑かん木は150cm以下が本剤の散布適期です。
- 防除しようとする雑草の種類や、大きさ、発生密度によって適正な薬量が異なるので、その程度に応じて適用範囲内で適宜薬量を増減してください。
- 散布後、効果の発現までに一年生雑草では2~4日、多年生雑草では1~2週間を要するので、この間に刈り取らないでください。
- 本剤は土壤中で不活性化するので雑草発生前に散布しても効果はありません。
- 多年生雑草を地上部及び地下部まで含めて枯殺するには、雑草の生育盛期から生育終期または開花期前までに散布してください。
- スギナの防除の際は、スギナ生育盛期を過ぎた時期及びスギナが他雑草に埋没している条件での散布は効果が劣ることがあるので、適期に注意して散布してください。
- アスパラガスに使用する場合は、散布後萌芽する若莖に薬害を生じる場合があるため、萌芽前のできるだけ早い時期に使用してください。
- だいち、てんさいおよび樹木等に雑草茎葉塗布により使用する場合には、専用の器具を用いて、作物に付着しないよう塗布してください。てんさいの栽培時に発生して雑草害をもたらす栽培目的以外のばれいしよの防除に使用する場合は、分枝の多い一年生広葉雑草には2か所以上塗布してください。また、栽培目的以外のばれいしよに塗布した場合、塊茎が残る場合がありますが食用又は飼料用に供しないでください。
- さとうきびの畦間処理で使用する場合は、仮茎長が1.5m以上のさとうきびに使用し、さとうきびにかからないよう雑草茎葉に散布してください。また、倒伏したさとうきびに薬液が付着すると薬害が生じるので、かからないように注意してください。
- クズ、フジ等のつる類の防除の際は、つるの地際近く(50cm程度)に1~3か所浅く傷を付け、所定の薬量を注入してください。
- 牧草の適用雑草名「リードカナリーグラス」に使用する場合は、雑草が生え揃った時期以降に散布し、草丈の目安は20cm以上、50cm以下とします。
- チューリップに使用する場合は、専用の器具を用いて滴下してください。また、使用量を10a当り2000mlを超えないように適用の範囲内で単回使用量を調整してください。なお、分球性の品種では子球が枯れ残ることがあるので、開花期前までに早めに処理してください。
- 土壌が流亡したり、くずれたりするおそれのある所では使用しないでください。
- 激しい降雨の予想される場合は使用をさけてください。
- 農作物や有用植物に本剤がかかると激しい薬害を生じるので、使用の際には風向きなどに十分注意して散布してください。
- 水田畦間に使用する場合は、水田内に流入または飛散すると薬害を生じるおそれがあるので、十分注意して散布してください。
- 雑かん木に塗布処理をする場合、伐採後、直ちに切り口全面に直接塗布してください。
- 本剤の使用にあたっては、希釈水量10ℓ/10aでは極少量散布専用ノズル、25~50ℓ/10aでは少量散布専用ノズルを使用してください。
- 散布液を調製した容器及び器具は使用后石けん水等で十分洗浄してください。
- 散布器具、容器の洗浄水及び使用残りの薬液は河川等に流さず、空容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 水源地、養殖池等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
- 処理所から15m以内に発生したたけのこを食用に供さないでください。また、縄囲いや立て札によりたけのこが採取されないようにしてください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんをよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園、庭園等で使用する場合は、使用中及び使用后(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

水産動植物に関する注意

- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 養魚田周辺での使用には、特に注意してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光を避け、食品と区別してなるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。



ダブルクラッチ®

液剤



農林水産省登録22552号
有効成分:グリホサートカリウム塩:25.0%
MDBAカリウム塩:25.0%

毒物及び劇物取締法:非該当 作用機構分類番号(RAC番号):除草剤分類 9,4
包装:5ℓ×3本
有効年限:5年

ダブルクラッチ液剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.syngentalm.jp/product/crop-protection/jyosouzai/double-clutch>

特長

- ◎異なる二つの作用で、イネ科雑草から広葉雑草まで幅広く枯殺します
- ◎一年生雑草から多年生雑草まで安定した効果を示します
- ◎スギナ、セイタカアワダチソウ、イタドリなどの難防除雑草にも高い効果を示します
- ◎効果発現が比較的早く、長期間効果が持続します

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | グリホサートを含む農薬の総使用回数 | MDBAを含む農薬の総使用回数 |
|-----|---|----------------|-------|---------------------|------------------|---------|------------------------------|-------------------|-----------------|
| | | | | 薬量 | 希釈水量 | | | | |
| 樹木等 | 公園、庭園、堤とう、 駐車場、道路、 運動場、宅地、 のり面、鉄道等 | 一年生雑草 多年生雑草 | 雑草生育期 | 1000~2000 mℓ/10a | 100~200 ℓ/10a | 3回以内 | 植栽地を除く 樹木等の周辺地に 雑草茎葉散布 | 3回以内 | 3回以内 |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤はグリホサート及びMDBAを含む農薬ですので、他のグリホサートまたはMDBAを含む農薬の使用回数と合わせ、総使用回数の範囲内で使用してください。
- 本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振ってください。
- 本剤は展着剤加用の必要はありません。また、他の農薬や肥料と混用しないでください。
- 防除しようとする雑草の種類や、大きさ、発生密度によって適正な薬量が異なるので、その程度に応じて適用範囲内で適宜薬量を増減してください。
- 散布後、効果の発現までに5~7日を要するので、この間に対象とする雑草を刈り取らないでください。
- スギナの防除の際は、スギナが他雑草に埋没している条件での散布は効果が劣ることがあるので、適期に注意して散布してください。
- 土壌が流亡したり、くずれたりする恐れのある所では使用しないでください。
- 激しい降雨が予想される場合は使用をさけてください。
- 農作物や有用植物に本剤がかかると激しい薬害を生ずるので、使用の際には風向きなどに十分注意して散布してください。また、樹木など、有用植物の根が分布していると思われる所では使用を避けてください。
- 散布液を調製した容器及び器具は使用后石けん水等で十分洗浄してください。
- 散布器具、容器の洗浄水及び使用残りの薬剤は河川等に流さず、空容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 雨水が直接河川、かんがい水、農耕地に流れ込むような場所、特に傾斜地では大雨の予想される場合は散布を避けてください。
- 水源池、養殖池等に本剤が飛散・流入しないように十分注意してください。
- 散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、食品と区別して、低温で乾燥した凍結のおそれのない場所に密栓して保管してください。



農林水産省登録24216号
有効成分:グリホサートカリウム塩:44.7%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:5ℓ×3本
有効年限:5年

作用機構分類番号(RAC番号):除草剤分類 9

ハットトリックの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.syngentalm.jp/product/crop-protection/jyosouzai/hat-trick>

特長

- ◎高濃度化されたグリホサートカリウム塩⇒ イネ科、広葉を問わず、一年生、多年生雑草にも高い効果
- ◎独自の界面活性剤配合⇒ 吸収効率が向上し、散布1時間後の雨でも夜露・朝露条件下でも安定した効果
- ◎根こそぎ枯らすパワー除草⇒ クズ、スギナ、セイタカアワダチソウなど難防除雑草にも安定した効果

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | グリホサートを含む農薬の総使用回数 |
|------|----------------------------------|---------|-------|-----------------|-------------|---------|---------------------|-------------------|
| | | | | 葉量 | 希釈水量 | | | |
| 樹木類 | — | 一年生雑草 | 雑草生育期 | 250～500mℓ/10a | 25～50ℓ/10a | 4回以内 | 植栽地を除く樹木の周辺地に雑草茎葉散布 | 4回以内 |
| 樹木等 | 公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面、鉄道 等 | 多年生雑草 | | 500～1000mℓ/10a | 10～100ℓ/10a | 3回以内 | | 3回以内 |
| | | スギナ | | 1500～2000mℓ/10a | 25～100ℓ/10a | | | |
| | | ヒレハリソウ | | 1000～2000mℓ/10a | 50～100ℓ/10a | | | |
| | | ススキ | | | | | | |
| | | クズ | | | | | | |
| | | ササ類 | | | | | | |
| | | マツヨイグサ類 | | | | | | |
| 雑かん木 | 25～100ℓ/10a | | | | | | | |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤は雑草生育期に有効なので、時期を失しないように散布してください。一年生雑草、多年生雑草及びササ類は草丈50cm以下(ただし、樹木類の一年生雑草は草丈30cm以下)、ヒレハリソウは草丈50cm程度、ススキ及びクズは草丈100cm程度、マツヨイグサ類は夏～秋期の草丈50cm以下、雑かん木は150cm以下が本剤の散布適期です。
- 本剤はグリホサートを含む農薬ですので、他のグリホサートを含む農薬の使用回数と合わせ、作物ごとの総使用回数の範囲内で使用してください。
- 本剤は展着剤加用の必要はありません。
- 防除しようとする雑草の種類や、大きさ、発生密度によって適正な薬量が異なるので、その程度に応じて適用範囲内で適宜薬量を増減してください。
- 散布後、効果の発現までに一年生雑草では2～4日、多年生雑草では1～2週間を要するので、この間に刈り取らないでください。
- 本剤は土壤中で不活性化するので雑草発生前に散布しても効果はありません。
- 多年生雑草を地上部及び地下部まで含めて枯殺するには、雑草の生育盛期から生育終期または開花期前までに散布してください。
- スギナの防除の際は、スギナ生育盛期を過ぎた時期及びスギナが他雑草に埋没している条件での散布は効果が劣ることがあるので、適期に注意して散布してください。
- 土壌が流亡したり、くずれたりするおそれのある所では使用しないでください。
- 激しい降雨の予想される場合は使用をさけてください。
- 農作物や有用植物に本剤がかかると激しい薬害を生じるので、使用の際には風向きなどに十分注意して散布してください。
- 本剤の使用にあたっては、希釈水量10ℓ/10aでは極少量散布専用ノズル、25～50ℓ/10aでは少量散布専用ノズルを使用してください。
- 散布液を調製した容器及び器具は使用后石けん水等で十分洗浄してください。
- 散布器具、容器の洗浄水及び使用残りの薬液は河川等に流さず、空容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 水源地、養殖池等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園、庭園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、食品と区別してなるべく低温な場所に密栓して保管してください。



サブデューマックス®

液剤



農林水産省登録第22062号
有効成分：メタラキシルM：22.0%
毒物及び劇物取締法：非該当

包装：500ml × 10本
有効年限：3年
危険物：第4類第3石油類

作用機分類番号(RAC番号)：殺菌剤分類 4

サブデューマックス液剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sakkinzai/subdue-maxx>

特長

- ◎抗菌性及び浸透性に優れるため、ピシウム属菌に対して高い予防効果と治療効果を発揮します
- ◎マックス製剤のため、すばやい吸収でタ立ちや散水の影響が少なく、安定した効果が期待できます
- ◎ベントグラスへの安全性が高く、グリーンで使いやすい薬剤です

適用病害と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | メタラキシル及びメタラキシルMを含む農業の総使用回数 |
|-----------------|--------|-------|------------------------|------|---------|------|------------------------------|
| 西洋芝 (ベントグラス) | 赤焼病 | 1000倍 | 500ml / m ² | 発病初期 | 3回以内 | 散布 | 4回以内 (種子粉衣は1回以内、は種後は3回以内) |
| | ピシウム病 | 400倍 | 200ml / m ² | | | | |
| | | 200倍 | 100ml / m ² | | | | |
| 日本芝(こうらいしば) | 黄化萎縮病 | 1000倍 | 500ml / m ² | | | | |

効果・薬害等の注意

- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態、散布器具および散布方法に合わせて調節してください。
- 散布液は調製した日に使い切ってください。
- あぶらな科、うり科、まめ科の作物には薬害を生ずるおそれがあるので、周辺にそれらの作物がある場合はかからないように注意してください。
- 本剤の連続使用により薬剤耐性菌が出現するおそれがあるので、連用をさけ作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用してください。
- 本剤の散布液を調製した容器ならびに散布器具は使用后十分に水で洗浄してください。また、洗浄した廃液ならびにやむを得ず使い残した散布液は、河川などに影響がないように適切に処理してください。
- 使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

貯蔵上の注意

- 火気をさけ、直射日光の当たらない低温な場所に密栓して保管してください。



シバンバ[®]PRO

フロアブル



農林水産省登録24180号
有効成分:アゾキシストロピン:18.0%
ヘキサコナゾール:15.3%

毒物及び劇物取締法:非該当
包装:1ℓ×10本
有効年限:3年

作用機分類番号(RAC番号):殺菌剤分類 11,3

シバンバPROフロアブルの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sakkinzai/shibanbapro>

特長

◎ラージパッチをはじめ日本芝の病害対策に安定感アップ!!この効果と使いやすさを実感してください

適用病害と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | アゾキシストロピンを 含む農薬の 総使用回数 | ヘキサコナゾールを 含む農薬の 総使用回数 | |
|---------------------|-----------------------|----------|----------------------|---------------|---------|----------------|------------------------------|-----------------------------|------|
| 日本芝 | 葉腐病 (ラージパッチ) | 2～2.6倍 | 0.8mℓ/m ² | 発病前～ 発病初期 | 2回以内 | 無人航空機 による散布 | 8回以内 | 4回以内 | |
| | | 4～5.3倍 | 1.6mℓ/m ² | | | | | | |
| | | 250～333倍 | 100mℓ/m ² | | | | | | |
| | 疑似葉腐病 (象の足跡) | 500～666倍 | 200mℓ/m ² | 発病初期 | | 散布 | | | |
| | カープラリア葉枯病 ダラススポット病 | 250～333倍 | 100mℓ/m ² | 休眠期前～ 発病初期 | | | | | |
| | 立枯病 (ソイシアデクライン) | 500～666倍 | 200mℓ/m ² | | | | | | 休眠期前 |
| | 疑似葉腐病 (春はげ症) | | | | | | | | |
| ネクロティックリング スポット病 | 休眠期前 | | | | | | | | |

効果・薬害等の注意

- 本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振ってください。
- 使用量に合わせ薬剤を調製し、使いきってください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
 - ① 散布は散布機種の散布基準に従って実施してください。
 - ② 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ④ 散布液が池、河川などに入らないように注意してください。
- 寒地型西洋芝のグリーンには薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意してください。
- りんごの一部品種(あかね、旭、ガラ、きざし、モーリーズデリシャス、ラリタン等)では、葉にネクロシス(褐変)や落葉、また果実にはさび果や落果を伴う品種特有の激しい薬害が生じるので飛散(ドリフト)等により散布液がかからないよう十分注意してください。また、本剤を使用した散布器具及び希釈液タンクを用いて、りんごのこれら品種には散布しないでください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- きゅうり、キャベツ、トマト、だいず、いんげんまめには薬害を生じるおそれがあるので、周辺にこれらの作物がある場合にはかからないように注意してください。
- 耐性菌の出現を防ぐため、過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係ない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないように適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。



シバンバ®

フロアブル



農林水産省登録第21507号
有効成分:アゾキシストロピン:18.2%
シプロコナゾール:7.3%

毒物及び劇物取締法:非該当
包装:500ml×10本
有効年限:4年

作用機分類番号(RAC番号):殺菌剤分類 11,3

シバンバフロアブルの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sakkinzai/shibanba>

特長

- ◎高い予防効果と治療効果を併せ持ち、特にラージパッチに対し優れた防除効果を発揮します
- ◎残効性にも優れるため長期間にわたり病害を抑え、美しいターフを維持できます

適用病害と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | アゾキシストロピンを含む農薬の総使用回数 | シプロコナゾールを含む農薬の総使用回数 |
|------|----------------------|---------------------|----------------------|----------------------|---------|------|----------------------|---------------------|
| 日本芝 | 葉腐病(ラージパッチ) | 400~1000倍 | 200mℓ/m ² | 発病初期 | 4回以内 | 散布 | 8回以内 | 4回以内 |
| | ダラススポット病 | 1000倍 | | 休眠期前 | | | | |
| | 疑似葉腐病(春はげ症) | | | | | | | |
| | 立枯病 (ゾシアデクライン) | 500倍 | 250mℓ/m ² | 発病初期 | | | | |
| | | 625倍 | | | | | | |
| | | ネクロティックリング スポット病 | 400倍 | 200mℓ/m ² | | | | |
| 500倍 | 250mℓ/m ² | | | | | | | |

◆シバンバシリーズで異なる効果が期待できます

◎ 同シリーズのシバンバ®PROとのプログラム散布により、年間を通じた幅広い病害防除が期待できます。

効果・薬害等の注意

- 本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 寒地型西洋芝のグリーンには薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意してください。
- りんごの一部品種(あかね、旭、ラリタン、きざし、シナルレッド、青り9号、わらび、ガラ、モーリーズデリシャス、ウースター・ペアメイン、スパータン、コックスオレンジピピン、プラムレー、キップオレンジレッド、ケント、レッドフリー、M.26、スペンサー、ピスタペラ、ナ-130等)では、葉にネクロシス(褐変)や落葉、また果実にはさび果や落果を伴う品種特有の激しい薬害が生じるので十分注意してください。また、周辺にこれら品種が栽培されている場合は、飛散(ドリフト)により薬害を生じる場合があるので、散布液がかからないよう十分注意してください。本剤を使用した散布器具及び希釈液タンクを用いて、りんごのこれら品種には散布しないでください。
- 隣接する他作物(あぶらな科、うり科、なす科、まめ科の作物)にかかると濃緑化、縮葉化や褐点等の薬害を生じることがあるので、散布液がかからないように十分注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 耐性菌の出現を防ぐため、過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の担当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の担当を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の担当を受けてください。
- 散布液調製時及び散布の際は、保護眼鏡、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。



農林水産省登録第21964号
有効成分:シプロコナゾール:40.0%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:200g×10袋
有効年限:5年

作用機構分類番号(RAC番号):殺菌剤分類 3

センチネル顆粒水和剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sakkinzai/sentinel>

特長

- ◎ラージパッチを中心に、ネクロティックリングスポット病など広範囲の病害を同時に防除できます
- ◎浸透移行性に優れ、芝体の直立茎及び根部から速やかに吸収されるので、安定した効果が得られます

適用病害と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | シプロコナゾールを含む農薬の総使用回数 |
|-----------------|----------------|-------|------|---------|--|---------------------|
| 日本芝 | 葉腐病(ラージパッチ) | 2500倍 | 発病初期 | 4回以内 | 1m ² 当り250m ^l 散布 | 4回以内 |
| | カーブラリア葉枯病 | | | | | |
| | ヘルミントスポリウム葉枯病 | | | | | |
| | 擬似葉腐病(象の足跡) | | | | | |
| | さび病 | | | | | |
| | 立枯病(ゾイシアデクライン) | | | | | |
| | 擬似葉腐病(春はげ症) | | | | | |
| ネクロティックリングスポット病 | 2000~2500倍 | 休眠期前 | | | | |

効果・薬害等の注意

- 本剤の所定量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布してください。
- 本剤は発病前から発病初期に有効なので、時期を失ないように散布してください。
- 西洋芝には薬害を生ずるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

安全使用上の注意

- 誤飲、誤食などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

貯蔵上の注意

- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



ダイブ®

フロアブル



農林水産省登録第21506号
有効成分:アゾキシストロピン:18.2%
ジフェノコナゾール:11.3%

毒物及び劇物取締法:非該当
包装:500mℓ×4本
有効年限:4年

作用機分類番号(RAC番号):殺菌剤分類 11,3

ダイブフロアブルの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sakkinzai/dive>

特長

- ◎幅広い病原菌に対して残効性に優れます
- ◎少量散布で散布作業時間が短縮できます
- ◎ベントグラスへの安全性が高く、吸収されるとタ立や散水の影響が少ないためグリーンで使いやすい薬剤です

適用病害と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | アゾキシストロピンを含む農薬の総使用回数 | ジフェノコナゾールを含む農薬の総使用回数 |
|------------------|--------------|--------------------------|------|---------|---------------------------|----------------------|----------------------|
| 西洋芝 (ベントグラス) | フェアリーリング病 | 2000倍 | 発病初期 | 7回以内 | 1m ² 当り1ℓ散布 | 8回以内 | 7回以内 |
| | 葉腐病(ブラウンパッチ) | 1000倍 | | | 1m ² 当り300mℓ散布 | | |
| | ビシウム病 | | | | | | |
| | ダラスポット病 | | | | | | |
| | 炭疽病 | | | | | | |
| | 雪腐小粒菌核病 | 根雪前 | | | | | |
| | 紅色雪腐病 | | | | | | |
| | ダラスポット病 | 333倍 | 発病初期 | | 1m ² 当り100mℓ散布 | | |
| 葉腐病 (ブラウンパッチ) | 167倍 | 1m ² 当り50mℓ散布 | | | | | |

◆標準的な使用薬量は0.3mℓ/m²

- ◎ 1,000ℓタンクに対して2本(1ℓ)を目安にご使用ください(散布水量300mℓ/m²の場合)
- ◎ フェアリーリング病に対しては病原菌の生息圏を考慮し、使用薬量は0.5mℓ/m²、散布水量はやや多めの1ℓ/m²でご使用ください(1,000ℓタンクに対して1本)

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前に容器をよく振ってから本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布してください。
- 耐性菌の出現を防ぐため、過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用してください。
- りんごの一部品種(あかね、旭、ラリタン、きざし、シナノレッド、青り9号、わらび、ガラ、モーリーズデリシャス、ウースター・ペアメイン、スパータン、コックスオレンジピピン、プラムレー、キッズオレンジレッド、ケント、レッドフリー、M.26、スペンサー、ピスタペラ、ナ-130等)では、葉にネクロシス(褐変)や落葉、また果実にはさび果や落果を伴う品種特有の激しい薬害が生じるので十分注意してください。また、周辺にこれら品種が栽培されている場合は、飛散(ドリフト)により薬害を生じる場合があるので、散布液がかからないよう十分注意してください。本剤を使用した散布器具及び希釈液タンクを用いて、りんごのこれら品種には散布しないでください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤の使用にあたっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とししてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。



農林水産省登録第24412号
有効成分:アゾキシストロピン:18.0%
イソピラザム:11.2%

毒物及び劇物取締法:非該当
包装:1ℓ×10本
有効年限:3年

作用機構分類番号(RAC番号):殺菌剤分類 11,7

ティアレスフロアブルの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sakkinzai/tearless>

特長

◎耐雨性に優れるため、根雪前の不安定な天候時でも計画的な散布ができます

適用病害と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | アゾキシストロピンを含む農薬の総使用回数 | イソピラザムを含む農薬の総使用回数 |
|-----------------|---------|------------|----------------------|------|---------|------|----------------------|-------------------|
| 西洋芝 (バントグラス) | 紅色雪腐病 | 1000~1250倍 | 500mℓ/m ² | 根雪前 | 1回 | 散布 | 8回以内 | 1回 |
| | | 400~500倍 | 200mℓ/m ² | | | | | |
| | 雪腐小粒菌核病 | 1000~1250倍 | 500mℓ/m ² | | | | | |
| | | 400~500倍 | 200mℓ/m ² | | | | | |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前に容器をよく振ってから本剤の所要量を所定量の水にうすめ、よくかき混ぜてから散布してください。
- 浸透性を高める効果のある展着剤を混用すると薬害を生じる場合があるので、展着剤混用に当っては事前にその適否を確認してください。
- 石灰硫黄合剤やボルドー液等アルカリ性農薬との混用はさけてください。
- 本剤の使用に当っては、その日の天候に留意し、降雨が予想される時には使用をさけてください。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせで輪番で使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- りんごの一部品種(あかね、旭、ガラ、きざし、モーリーズデリシャス、ラリタン等)では、葉にネクロシス(褐変)や落葉、また果実にはさび果や落果を伴う品種特有の激しい薬害が生じるので飛散(ドリフト)等により散布液がかからないよう十分注意してください。また、本剤を使用した散布器具及び希釈液タンクを用いて、りんごのこれらの品種には散布しないでください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布液調製時及び散布の際は農薬用マスク、保護眼鏡、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないように適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。



テンダラー®

フロアブル



農林水産省登録24576号
有効成分:ピジフルメトフェン:18.3%

毒物及び劇物取締法:非該当
包装:500mℓ×6本
有効年限:3年

作用機構分類番号(RAC番号):殺菌剤分類 7

テンダラーフロアブルの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sakkinzai/tendollar>

特長

- ◎有効成分が葉のワックス層に素早く吸着し、葉の内部に徐々に分布するので、浸透性と耐雨性が期待できます
- ◎ダラースポット病に対して、長い残効性が期待できます
- ◎フロアブル剤なので、においが少なく、調製しやすいです

適用病害と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | ピジフルメトフェンを含む農薬の総使用回数 |
|------------------------|----------|-------|----------------------|------|---------|------|----------------------|
| 日本芝 西洋芝 (ペントグラス) | ダラースポット病 | 2500倍 | 500mℓ/m ² | 発病初期 | 1回 | 散布 | 1回 |
| 西洋芝 (ブルーグラス) | | 500倍 | 100mℓ/m ² | | | | |

効果・薬害等の注意

- 使用直前に容器をよく振ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 水源地、河川、養殖池等に本剤が飛散流入しないよう十分に注意してください。
- 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、空容器、空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。



バナーマックス®

液剤



農林水産省登録第21960号
有効成分：プロピコナゾール：14.3%
毒物及び劇物取締法：非該当

包装：500mℓ×10本
有効年限：4年
危険物：第4類第3石油類

作用機分類番号(RAC番号)：殺菌剤分類 3

バナーマックス液剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sakkinzai/banner-maxx>

特長

- ◎近年増加傾向のダラースポットと炭疽病に高い効果を示します
- ◎ヘリテージと組み合わせることで幅広い病害をカバーします
- ◎非常に粒子の細かいマックス製剤のため、すばやく植物内に吸収され、降雨や散水の影響を受けにくく、安定した効果が期待できます
- ◎使用しやすい液剤タイプです

適用病害と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | プロピコナゾールを含む 農薬の総使用回数 |
|-----------------|---------------|---------------------------|------|---------|----------------------------|----------------------------|
| 日本芝 | カーブラリア葉枯病 | 400倍 | 発病初期 | 6回以内 | 1m ² 当り100mℓ 散布 | 6回以内 |
| | | 200倍 | | | 1m ² 当り50mℓ 散布 | |
| | さび病 | 400倍 | | | 1m ² 当り100mℓ 散布 | |
| | | 200倍 | | | 1m ² 当り50mℓ 散布 | |
| 西洋芝 (バントグラス) | カーブラリア葉枯病 | 1000～2000倍 | 根雪前 | 6回以内 | 1m ² 当り500mℓ 散布 | |
| | ヘルミントスポリウム葉枯病 | | | | | |
| | カーブラリア葉枯病 | 1000～1500倍 | | | 1m ² 当り500mℓ 散布 | |
| | ヘルミントスポリウム葉枯病 | 1000～2000倍 | | | | |
| | 炭疽病 | 400倍 | | | 1m ² 当り100mℓ 散布 | |
| | | 200倍 | | | | 1m ² 当り50mℓ 散布 |
| | 紅色雪腐病 | 1500倍 | | | 1m ² 当り500mℓ 散布 | |
| | ダラースポット病 | 1000～2000倍 | | | 発病初期 | 1m ² 当り100mℓ 散布 |
| 400倍 | | 1m ² 当り50mℓ 散布 | | | | |
| 200倍 | | | | | | |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布液は調製した日に使いきってください。
- 夏期高温時の連続散布では、バントグラスの葉色がやや濃くなることがあるので注意してください。
- 本剤の連続使用により薬剤耐性菌が出現するおそれがあるので、連用をさけ作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用してください。
- 本剤の散布液を調製した容器ならびに散布器具は使用后十分に水で洗浄してください。また、洗浄した廃液ならびにやむを得ず使い残した散布液は、河川などに影響がないように適切に処理してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

貯蔵上の注意

- 火気や直射日光をさけ、食品と区別して、低温で子供の手のとどかない場所に密栓して保管してください。



ヘリテージ®

顆粒水和剤



農林水産省登録第21938号
有効成分:アゾキシストロピン:50.0%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:250g×4袋
有効年限:4年

作用機分類番号(RAC番号):殺菌剤分類 11

ヘリテージ顆粒水和剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sakkinzai/heritage>

特長

- ◎広範囲の病害を同時に防除できます
ブラウンパッチ、ラーシパッチ、フェアリーリング病、春はげ症、ゾシアデクラインなど
- ◎残効が長いため散布回数の低減が出来ます

適用病害と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | アゾキシストロピンを含む農薬の総使用回数 |
|---------------|--------------|------------|--|---|--|----------------------|
| 芝 (日本芝) | 葉腐病(ラーシパッチ) | 800倍 | 発病初期 | 8回以内 | 1m ² 当り100m ^l 散布 | 8回以内 |
| | | 400倍 | | | 1m ² 当り50m ^l 散布 | |
| | 疑似葉腐病(春はげ症) | 3000~4000倍 | 休眠期前 | | 1m ² 当り200~500m ^l 散布 | |
| | | フェアリーリング病 | 2000倍 | | 1m ² 当り500m ^l 散布 | |
| 立枯病(ゾシアデクライン) | 3000~4000倍 | 発病初期 | 1m ² 当り500m ^l 散布 | | | |
| 赤焼病 | | | | 根雪前 | | |
| ピシウム病 | | 発病初期 | | | | |
| フェアリーリング病 | | | | 2000倍 | | |
| 芝 (ペントグラス) | 紅色雪腐病 | 3000~4000倍 | 根雪前 | 1m ² 当り100m ^l 散布 1m ² 当り50m ^l 散布 | | |
| | 葉腐病(ブラウンパッチ) | 800倍 | 発病初期 | | | |
| | | 400倍 | | | | |

効果・薬害等の注意

- りんごの一部品種(あかね、旭、ガラ、きざし、モーリーズデリシャス、ラリタン等)に散布液がかかった場合には、葉にネクロシス(褐変)や落葉、また果実にはさび果や落果を伴う品種特有の激しい薬害が生じるので十分注意してください。また、周辺にこれら品種が栽培されている場合は、飛散(ドリフト)により、薬害を生じる場合があります。
- 耐性菌の出現を防ぐため、過度の連用を避け、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて輪番で使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤の使用にあたっては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所などの関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないよう調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



メダリオンアクション[®] 水和剤

+Action



農林水産省登録第24481号

有効成分：アシベンゾラルS-メチル：0.25%
フルジオキシニル：50.0%

毒物及び劇物取締法：非該当

包装：400g×5袋
有効年限：3年

作用機構分類番号 (RAC番号)：殺菌剤分類 P1,12

メダリオンアクション水和剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sakkinzai/medallionaction>

特長

- ◎ フルジオキシニルが、炭疽病(糸状菌)に対して高い予防・治療効果を発揮します
- ◎ アシベンゾラルS-メチルが、褐条病(細菌)の植物体内への侵入・感染を阻止します
- ◎ シーズンを通して複数回散布することで、夏場のベントグリーンの褐条病、炭疽病に安定した効果が期待できます
- ◎ ベントグラスへの安全性が高く、真夏の散布でも薬害の心配がありません

適用病害と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | アシベンゾラルS-メチルを含む農薬の総使用回数 | フルジオキシニルを含む農薬の総使用回数 |
|-----------------|------------|----------------|----------------------|--------------|---------|------|-------------------------|---------------------|
| 西洋芝 (ベントグラス) | 褐条病 炭疽病 | 125～ 250倍 | 50ml/m ² | 発病前～ 発病初期 | 4回以内 | 散布 | 4回以内 | 4回以内 |
| | | 250～ 500倍 | 100ml/m ² | | | | | |
| | | 1250～ 2500倍 | 500ml/m ² | | | | | |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤の使用により春期および秋期に葉の退緑もしくは濃緑色化が見られることがありますが、やがて回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 空容器、空袋等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



メダリオン®

水和剤



農林水産省登録第22532号
有効成分：フルジオキシニル：50.0%
毒物及び劇物取締法：非該当

包装：400g×5袋
有効年限：4年

作用機構分類番号 (RAC番号)：殺菌剤分類 12

メダリオン水和剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sakkinzai/medallion>

特長

- ◎夏場の炭疽病のローテーション散布が楽になります
- ◎ベントグラスへの安全性が高く少水量散布にも対応できるため、ベントグリーンに安心してご使用いただけます
- ◎予防的な散布で藻類の発生も効果的におさえることができます

適用病害と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | フルジオキシニルを含む 農薬の総使用回数 |
|-----------------|---------------|--------------|------------------------|------|---------|------|-------------------------|
| 西洋芝 (ベントグラス) | 葉腐病 (ブラウンパッチ) | 1250 ~ 2500倍 | 500mℓ / m ² | 発病初期 | 4回以内 | 散布 | 4回以内 |
| | デッドスポット病 | | | | | | |
| | ドレクスレラ葉枯病 | | | | | | |
| | 炭疽病 | 250倍 | 50mℓ / m ² | | | | |
| | | 500倍 | 100mℓ / m ² | | | | |
| 日本芝 | 紅色雪腐病 | 833 ~ 1250倍 | 500mℓ / m ² | 根雪前 | | | |
| | カーブリア葉枯病 | 1250 ~ 2500倍 | | 発病初期 | | | |

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 本剤の使用回数 | 使用方法 | フルジオキシニルを含む 農薬の総使用回数 |
|-----------------|-------|--------|--------------|----------|---------|------|-------------------------|
| | | | 薬量 | 希釈水量 | | | |
| 西洋芝 (ベントグラス) | 藻類 | 藻類発生初期 | 200~400g/10a | 500ℓ/10a | 4回以内 | 散布 | 4回以内 |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬剤を調製し、使いきってください。
- 藻類に対して使用する場合は、散布タイミングを逸しないように発生初期に本剤を散布し、十分な効果が得られない場合には、14日前後の間隔で反復処理を行ってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

貯蔵上の注意

- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



農林水産省登録第22050号
有効成分:チアマトキサム:4.0%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:60mℓ×10本
有効年限:3年
危険物:第4類第1石油類

作用機構分類番号(RAC番号):殺虫剤分類 4A

アトラック液剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sacchuzai/attrac>

特長

- ◎薬剤の飛散がなく、散布が難しい場面でも安心してご使用いただけます
- ◎薬剤が樹体内で速やかに分散し、長期間害虫防除効果が持続します

適用害虫と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | チアマトキサムを含む 農薬の総使用回数 |
|-------|------------|--|-------------------|---------|------|------------------------|
| さくら | アメリカシロヒトリ | 胸高直径(樹幹部) 6~10cm 30mℓ | 幼虫発生前~幼虫発生期 | 3回以内 | 樹幹注入 | 3回以内 |
| | クビアカツヤカミキリ | 11~15cm 60mℓ | | | | |
| けやき | アメリカシロヒトリ | 16~20cm 90mℓ | | | | |
| | マツカレハ | 21~25cm 120mℓ 26~30cm 180mℓ 30cm以上は胸高直径が5cm 増すごとに30~60mℓを増量する | | | | |
| ヤシ | ヤシオオオサゾウムシ | 幹材積1m ³ 当り400~600mℓ | 幼虫発生期 | | | |
| デイゴ | デイゴヒメコバチ | 胸高直径(樹幹部) 6~10cm 30~60mℓ | 成虫発生前 又は虫えい形成期 | 3回以内 | 樹幹注入 | 3回以内 |
| | | 11~20cm 60~120mℓ 20cm以上は胸高直径が10cm 増すごとに60~120mℓを増量する | | | | |
| プラナナス | プラナナスグンバイ | 胸高直径(樹幹部) 6~10cm 30mℓ | 新葉展開後 | | | |
| | | 11~15cm 60mℓ 16~20cm 90mℓ 21~25cm 120mℓ 26~30cm 180mℓ 30cm以上は胸高直径が5cm 増すごとに30~60mℓを増量する | | | | |

効果・被害等の注意

- 必要量を購入し、使い切ってください。
- 他剤との混用はさけてください。
- 降雨時の使用はさけ、できるだけ朝夕の涼しい時間帯に処理してください。
- 低温下(0℃以下)で保管した場合、沈殿が生じる可能性があるため、よく振ってから使用してください。
- 樹幹の胸高直径が6cm未満の小径木、移植後まもない木、空洞や腐朽部がある木、強剪定等で樹勢が弱った木、極端な老齢木への使用はさけてください。
- 本剤のさくら・まつ・プラナナス・けやきに対する使用液量は、幹材積1m³当り400mℓを標準としているので、矯正木や剪定木、胸高直径が30cmを超える大径木に使用する場合は、葉量、木の大きさ、枝張り等を勘案して適宜増減してください。
- 本剤のデイゴに対する使用液量は、胸高直径に対する使用液量の範囲内で、矯正や剪定の有無、木の大きさ、枝張り、葉量等を勘案して適宜増減してください。
- 本剤は、ドリル等で斜め下方に孔径4mm~6mm程度の注入孔を開け、薬液が形成層に触れないように注意して注入容器のノズル先端を押し込み樹幹注入してください。さくら、まつ、プラナナス、けやき、デイゴに使用する場合は、注入部位は地際部~1m、孔深は5cm程度としますが、分枝、剪定枝、節、瘤、洞等の真下からの注入は薬液の分散が悪くなるのでさけてください。ヤシに使用する場合は、注入部位は地上高50cm~1mの樹幹、孔深は10~20cmとし、注入部位に旧葉柄等が付着している際は取り除いてから樹幹注入してください。
- 本剤を加圧注入する場合は、専用の注入容器を用いてください。
- 注入孔が複数となる場合は、樹幹の周辺に等間隔に分散させてください。
- 対象木が二股以上に分かれている場合、それぞれを1本の木とみなして所定量を処理してください。
- 注入が終了した孔は、雨水や雑菌等の浸入およびヤニ流出を防ぐため、癒合剤や木栓等で充填して適切に処置してください。
- さくらに使用する場合は、以下の項目を守ってください。
 - ① アメリカシロヒトリ幼虫発生前~幼虫発生期に時期を失ないように処理してください。
 - ② 落花直後や展葉初期には薬液が分散しにくいので、葉が十分に展開してから処理してください。
 - ③ 花・葉・果実等を食用とするさくらには使用しないでください。
 - ④ 個体や品種によって葉変色や落葉の時期が通常よりも早くなることがあるので、当該木に連続して使用しないでください。
 - ⑤ クビアカツヤカミキリ幼虫が樹幹内部に広範囲にわたり穿孔していたり、また、食害による被害が多数発生していたりする樹木では、防除効果が劣る可能性があるため、幼虫発生前~幼虫発生初期で処理してください。
- まつのマツカレハ防除に使用する場合は、幼虫発生前~幼虫発生期に時期を失ないように処理してください。
- けやきのアメリカシロヒトリ防除に使用する場合は、幼虫発生前~幼虫発生期に時期を失ないように処理してください。
- ヤシに使用する場合は、以下の項目を守ってください。
 - ① ヤシオオオサゾウムシ幼虫発生前~幼虫発生期に時期を失ないように処理してください。
 - ② 本剤の使用液量は、樹冠部の葉量に応じて、幹材積1m³当り400~600mℓの範囲内で適宜増減してください。
- デイゴのデイゴヒメコバチ防除に使用する場合は、成虫発生前又は虫えい形成期に時期を失ないように処理してください。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。

環境保護上の注意

- 本剤は自動車、壁等の塗装面、大理石や御影石等に薬液が付着すると変色する恐れがあるので、こぼさないように注意してください。
- 本剤を河川、湖沼、海域および養魚池に廃棄しないでください。
- 空容器等は必ず回収し、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては使用液量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、林業関係機関、林業技術者、病害虫防除所等関係機関などの指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 作業の際は農業用マスク、保護眼鏡、ゴム手袋または耐油性手袋、長ズボン・長袖の作業衣等を着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や作業に関係ない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがありますが、この登録に係る使用方法では問題ありません。
- 容器の洗浄水、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 火気や直射日光を避け、食品と区別して、なるべく冷蔵で子供の手のとどかない場所に密栓して保管してください。



サイハロン®

水和剤



農林水産省登録第17009号
有効成分:シハロトリン:5.0%
毒物及び劇物取締法:劇物

包装:200g×10袋
有効年限:4年

作用機構分類番号(RAC番号):殺虫剤分類 3A

サイハロン水和剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sacchuzai/cyhalon>

特長

- ◎シバツトガ・スジキリヨトウに対して速効的な効果が得られます
- ◎光に対して安定性が高く、一旦植物表面に吸着されると強い耐雨性を示します

適用害虫と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用用量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | シハロトリンを含む 農業の総使用回数 |
|-----|------------------|------------|----------------------|------|---------|------|-----------------------|
| 芝 | シバツトガ スジキリヨトウ | 2000~3000倍 | 300mℓ/m ² | 発生初期 | 3回以内 | 散布 | 3回以内 |

効果・薬害等の注意

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ② 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③ 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤のみかん及び茶での散布は場合によってハダニ類が増加することがあるので注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- **医薬用外劇物**につき、取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。また散布液を吸い込んだり、浴びたりしないよう注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 本剤はのど、鼻、皮膚などを刺激する場合、また、かゆみを生じる場合があるので注意してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 摘果等の作業の際は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、鍵のかかるなるべく低温で、乾燥した場所に密封して保管してください。



ショットワン・ツ

液剤



農林水産省登録第20238号
有効成分:エマメクチン安息香酸塩:2.0%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:60mℓ×10本
有効年限:4年
危険物:第4類第1石油類

作用機構分類番号(RAC番号):殺虫剤分類 6

ショットワン・ツ液剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastleline.jp/product/crop-protection/sacchuzai/shot>

特長

- ◎マツ材線虫病の原因であるマツノザイセンチュウに対して、高い殺線虫活性を示します
- ◎確実な防除効果が6年間持続し、マツノザイセンチュウによる松枯れから大切な松を守ります
- ◎注入孔径が小さく、孔数も少ないため、樹木への負担が少ない薬剤です
- ◎60ml単位の少量注入タイプの為、小さく軽く、作業性に優れます

適用害虫と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 使用量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | エマメクチン安息香酸塩を含む農薬の総使用回数 |
|-------------|------------|---|--------------------------|---------|---|------------------------|
| まつ (生立木) | マツノザイセンチュウ | 胸高直径(樹幹部) 11~15cm 60mℓ 16~20cm 60~120mℓ 21~25cm 120~180mℓ 26~30cm 180~240mℓ 30cm以上は胸高直径が5cm 増すごとに60~120mℓを増量する。 | マツノマダラカミキリ 成虫発生2ヶ月前まで | 1回 | 樹幹部に 注入孔をあけ、 注入器の先端を 押し込み 樹幹注入する。 | 1回 |

効果・薬害等の注意

- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきってください。
- 本剤注入後、薬液が樹全体に移行するのに、若い木や樹勢の旺盛なものは1ヵ月、大径木や樹勢の弱った木などは約2ヵ月を要するので、本剤の注入はマツノマダラカミキリの発生する2ヶ月前までに行ってください。
- 本剤のマツノザイセンチュウに対する効果持続期間は通常6年ですが、樹勢、樹齡、枝張り、周辺環境、気象条件などにより変動するので、再注入時期については林業関係機関、林業技術者などの指導を受けることが望ましいです。
- 本剤は樹脂流出に異常を呈しているまつや枝葉が変色したまつには治療効果がないので、注入時期を失しないようにしてください。
- 矯正されたまつ、また移植後まもないまつなどは樹勢が弱いため使用をさけてください。
- 薬剤注入孔は、直径6~7mmのドリルで地上1m前後の樹幹部に、大きな節や瘤をさけて斜め下方に向けて深さ4~5cm程度の孔を開けてください。
- 注入孔を開けたら直ちに薬剤容器の先端部を折取り、薬液が漏れないように深く孔にねじ込み、容器の底の凹部を上に向け、目打ちで穴を開けて薬液を注入してください。但し、薬液がまつの形成層に触れないように作業時に十分注意してください。
- 一樹に複数本の薬剤を使用する場合は、注入孔を樹幹の周辺に等間隔に分散させてください。
- 薬剤注入量は、樹幹の胸高直径の大きさによって増減してください。
- 注入が終了した孔は、癒合剤や木栓などで充填し、雨水や雑菌などが侵入しないように処置してください。
- 本剤の注入は、晴天の日を選び日中に行うことが望ましいです。
- 薬剤が完全に注入されたことを確認後、空容器は必ず回収し、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。注入終了までに要する時間は、樹齡、樹勢によって異なるので注意してください。早いもので通常1時間以内、遅いものでも3時間程度で完了します。
- 公園、街路などで使用する場合は、作業員以外の者、特に子供などの手の届かぬ位置に注入し、注入中は作業現場に近づかないように縄囲いや立て札を立てるなど配慮してください。
- 本剤は自動車、壁などの塗装面に注入剤が付着すると変色するおそれがあるのでこぼさないように注意してください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、林業関係機関、林業技術者などの指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、注入の際は保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。

水産動植物に関する注意

- 水産動植物(甲殻類、藻類)に影響を及ぼすおそれがありますが、この登録に係る使用方法では問題ありません。
- 空容器は必ず回収し、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 火気や直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

シンジェンタ アセルプリン®



農林水産省登録第23941号 包装: 100mℓ × 6本 作用機構分類番号 (RAC番号): 殺虫剤分類 28
有効成分: クロラントラニプロール: 18.4% 有効年限: 3年
毒物及び劇物取締法: 非該当

シンジェンタ アセルプリンの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencaonline.jp/product/crop-protection/sacchuzai/syngenta-acelepryn>

特長

- ◎優れた長期残効性を示し、薬剤散布の手間を軽減することができます
- ◎チョウ目に対し高い効果を示しますので、コース内の効率的な害虫対策にお役立ていただけます
- ◎芝や人畜への安全性が高く、臭いの心配もないため、安心してお使いいただけます

適用害虫と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 使用量 | | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数 |
|-----|----------|-----------------------|---------------------------|----------|---------|------|------------------------|
| | | 薬量 | 希釈水量 | | | | |
| 芝 | スジキリヨトウ | 0.02mℓ/m ² | 200mℓ/m ² | 発生前～発生初期 | 2回以内 | 散布 | 2回以内 |
| | シバツトガ | 0.03mℓ/m ² | 50～300mℓ/m ² | | | | |
| | タマナヤガ | | | | | | |
| | コガネムシ類幼虫 | 0.05mℓ/m ² | 500mℓ/m ² | | | | |
| | | 0.1mℓ/m ² | 200～1000mℓ/m ² | | | | |

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数 |
|-----------------|--------------|--------------|----------------------|----------|---------|------------|------------------------|
| 芝 | スジキリヨトウ | 27倍 | 0.8mℓ/m ² | 発生前～発生初期 | 2回以内 | 無人航空機による散布 | 2回以内 |
| | | 54倍 | 1.6mℓ/m ² | | | | |
| 樹木類 (さくらを除く) | ケムシ類 | 10000～20000倍 | 200～700ℓ/10a | | | 散布 | 6回以内 |
| さくら | ケムシ類 イラガ類 | | | | | | |

効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性薬剤との混用はさけてください。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- 過度の連用を避け、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせ使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 散布液が池、河川などに入らないように注意してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
 - ① 散布は散布機種の散布基準に従って実施してください。
 - ② 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 散布液調製時及び散布の際は、保護眼鏡、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光を避け、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。



ビートルコップ®

顆粒水和剤



農林水産省登録第21937号
有効成分:チアマトキサム:25.0%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:250g×10袋
有効年限:4年

作用機構分類番号(RAC番号):殺虫剤分類 4A

ビートルコップ顆粒水和剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sacchuzai/beetle>

特長

- ◎芝への優れた浸透移行性及び食毒作用により、少量散布が可能です
- ◎長期残効型なので散布回数が減らせ、コース管理作業の効率がアップします
- ◎薬剤を取り込んだ幼虫は食害をすみやかに停止するのでターフが早く回復します
- ◎各種芝草(日本芝、西洋芝)に高い安全性を示します

適用害虫と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | チアマトキサムを含む 農薬の総使用回数 | |
|-----------|---------------------|------------|---------------------|------|---------|------|------------------------|---------------------|
| 芝 | コガネムシ類幼虫 | 4000倍 | 1~2ℓ/m ² | 発生初期 | 3回以内 | 散布 | 3回以内 | |
| | | 400~800倍 | 0.1ℓ/m ² | | | | | |
| | | 800~1600倍 | 0.2ℓ/m ² | | | | | |
| | シバオサゾウムシ成虫 | 2000倍 | 0.5ℓ/m ² | | | | | |
| | | シバオサゾウムシ幼虫 | 4000倍 | | | | | 1ℓ/m ² |
| | | | 400~800倍 | | | | | 0.1ℓ/m ² |
| 800~1600倍 | 0.2ℓ/m ² | | | | | | | |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態、散布器具及び散布方法に合わせて調節してください。
- 散布液は調製した日に使い切ってください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチ及びマルハナバチ等に対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチ及びマルハナバチ等の巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ② 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤の散布液を調製した容器ならびに散布器具は使用后十分に水で洗浄してください。また、洗浄した廃液ならびにやむを得ず使い残した散布液は、河川などに影響がないように適切に処理してください。
- 使用後の空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けてください。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合には、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないように縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 保管の際には、使い残した薬剤は密閉し、食品と区別し、直射日光が当たらない低温な場所に密封して保管してください。



農林水産省登録第24464号
有効成分：インドキサカルブ：20.0%
毒物及び劇物取締法：非該当

包装：250g×6袋
有効年限：3年

作用機構分類番号 (RAC番号)：殺虫剤分類 22A

ホークアイ顆粒水和剤の詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/sacchuzai/hawkeye>

特長

- ◎独特の作用機作をもちます
- ◎チョウ目防除のローテーション散布に貢献します
- ◎幅広い虫齢に効果が期待でき、防除計画の幅が広がります

適用害虫と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | インドキサカルブを含む 農薬の総使用回数 |
|-----|------------------|--------------|-----------------------|------|---------|----------------|-------------------------|
| 芝 | シバツトガ スジキリヨトウ | 3333～5000倍 | 0.2 ℓ/m ² | 発生初期 | 3回以内 | 散布 | 4回以内 |
| | | 14倍 | 0.8 mℓ/m ² | | | 無人航空機 による散布 | |
| | | 28倍 | 1.6 mℓ/m ² | | | | |
| 樹木類 | ケムシ類 | 10000～16000倍 | 200～700 ℓ/10a | | | 散布 | |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 攪拌しながら散布してください、もしくは薬液調製後にすみやかに散布してください。
- 過度の連用はさけ、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせ使用してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
 - ① 散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - ② 散布に当っては散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ④ 散布液が池、河川などに入らないように注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ② 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 誤飲、誤食などのないよう注意してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 散布液調製時及び散布の際は、保護眼鏡、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に関する注意

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないように適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



農林水産省登録23743号
有効成分:エマメクチン安息香酸塩:1.9%
毒物及び劇物取締法:非該当

包装:20mL×10本入×5箱
有効年限:3年
消防法:指定可燃物(可燃性液体類)

作用機構分類番号(RAC番号):殺虫剤分類 6

リバイブの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.syngentalm.jp/product/crop-protection/sacchuzai/revive>

特長

- ◎樹木類に発生するケムシ類に対し、高い効果が期待できます
- ◎さくらに発生するケムシ類に対しては、長期にわたる高い殺虫効果が期待できます
- ◎注入孔数が比較的少なく、樹木への負担が軽減されます
- ◎薬剤の飛散が無いため、周辺の住居、建物、作物に影響を与えるがありません

適用害虫と使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 使用量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | エマメクチン安息香酸塩を含む農薬の総使用回数 | | |
|-----------------------------------|----------------------|---|--------------|---------|---|----------------------------------|--|----|
| 樹木類(さくら、デイゴ、ホウオウボク、まつ(生立木)、これを除く) | ケムシ類 | 樹幹部の胸高直径が 11~15cmの場合は20 mL、 16~20cmの場合は30 mL、 21~25cmの場合は40 mL、 26~30cmの場合は50 mL、 30cm以上は胸高直径が 5cm増すごとに10 mLを増量する。 | 発生前~ 発生初期 | 1回 | 樹幹部に注入孔をあけ、 注入器の先端を 押し込み 樹幹注入する。 | 6回以内 | | |
| | これ | ツヤハダ ゴマダラ カミキリ | | | | | 樹幹部の胸高直径が 6~10cmの場合は10~20mL、 11~15cmの場合は20~40mL、 16~20cmの場合は30~60 mL、21 ~25cmの場合は40~80 mL、26~ 30cmの場合は50~100mL、 30cm以上は胸高直径が5cm増すご とに10~20 mLを増量する。 | |
| さくら | ケムシ類 イラガ類 | 樹幹部の胸高直径が 6~10cmの場合は10~30mL、 11~15cmの場合は20~60mL、 16~20cmの場合は30~90mL、 21~25cmの場合は40~120mL、 26~30cmの場合は50~150mL、 30cm以上は胸高直径が5cm増すご とに10~30 mLを増量する。 | | | | 1回 | 1回 | 1回 |
| | クビアカツバ カミキリ | 樹幹部の胸高直径が 6~10cmの場合は30mL、 11~15cmの場合は60mL、 16~20cmの場合は90mL、 21~25cmの場合は120mL、 26~30cmの場合は150mL、 30cm以上は胸高直径が 5cm増すごとに30 mLを増量する。 | | | | | | |
| デイゴ | ケムシ類 ベニモン ノメイガ | 樹幹部の胸高直径が 11~15cmの場合は20 mL、 16~20cmの場合は30 mL、 21~25cmの場合は40 mL、 26~30cmの場合は50 mL、 30cm以上は胸高直径が 5cm増すごとに10 mLを増量する。 | | | | マツノマダラ カミキリ成虫 発生2ヶ月前 まで | 1回 | 1回 |
| ホウオウボク | ホウオウボク クチバ | 樹幹部の胸高直径が 11~15cmの場合は20 mL、 16~20cmの場合は30 mL、 21~25cmの場合は40 mL、 26~30cmの場合は50 mL、 30cm以上は胸高直径が 5cm増すごとに10 mLを増量する。 | | | | | | |
| | ケムシ類 | 樹幹部の胸高直径が 11~15cmの場合は20 mL、 16~20cmの場合は40 mL、 21~25cmの場合は60 mL、 26~30cmの場合は80 mL、 30cm以上は胸高直径が 5cm増すごとに20 mLを増量する。 | | | | | | |
| まつ (生立木) | マツノザイ センチュウ | 樹幹部の胸高直径が 11~15cmの場合は20 mL、 16~20cmの場合は40 mL、 21~25cmの場合は60 mL、 26~30cmの場合は80 mL、 30cm以上は胸高直径が 5cm増すごとに20 mLを増量する。 | | | | | | |



効果・薬害等の注意

- 必要量を購入し、使いきってください。
- 他剤との混用はさけてください。
- 降雨時の使用はさけ、できるだけ朝夕の涼しい時間帯に処理してください。
- よく振ってから使用してください。
- 樹幹の胸高直径が6cm未満の小径木、移植後まもない木、空洞や腐朽部がある木、強剪定等で樹勢が弱った木、極端な老齢木への使用はさけてください。
- 本剤を矯正木や剪定木、胸高直径が30cmを超える大径木に使用する場合は、葉量、木の大きさ、枝張り等を勘案して適宜増減してください。
- 本剤は、ドリル等で斜め下方に孔径5mm～6mm程度の注入孔を開け、薬液が形成層に触れないように注意して注入容器のノズル先端を押し込み樹幹注入してください。注入部位は地上高30cm～1mの樹幹、孔深は5cm程度としますが、分枝、剪定枝、節、瘤等の直下からの注入は薬液の分散が悪くなるのでさけてください。但し、さくらのクビアカツヤカミキリ幼虫防除およびこれのツヤハダゴマダラカミキリ幼虫防除に使用する場合は、注入部位は地際部～1mの樹幹、孔深は5cm程度としますが、分枝、剪定枝、節、瘤等の直下からの注入は薬液の分散が悪くなるのでさけてください。
- 本剤を加圧注入する場合は、専用の注入容器を用いてください。
- 注入孔が複数となる場合は、樹幹の周辺に等間隔に分散させてください。
- 対象木が二股以上に分かれている場合、それぞれを1本の木とみなして所定量を処理してください。
- 注入が終了した孔は、雨水や雑菌等の浸入およびヤニ流出を防ぐため、癒合剤や木栓等で充填して適切に処置してください。
- 本剤を使用する場合、以下の項目を守ってください。
 - ① 発生前～発生期に時期を失しないように処理してください。
 - ② 落花直後や展葉初期には薬液が分散しにくいので、葉が十分に展開してから処理してください。
 - ③ 花・葉・果実等を食用とする樹種には使用しないでください。
 - ④ 開花期の使用はさけてください。
 - ⑤ さくらのクビアカツヤカミキリ幼虫防除およびこれのツヤハダゴマダラカミキリ幼虫防除に使用する場合、既に幼虫が樹幹内部に広範囲にわたり穿孔したり、また、食害による被害が多数発生したりする樹木では、防除効果が劣る可能性があるため、幼虫発生前～幼虫発生初期での処理をすることが望ましいです。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。
- 本剤は自動車、壁等の塗装面、大理石や御影石等に薬液が付着すると変色するおそれがあるので、こぼさないように注意してください。
- 本剤の使用に当たっては使用液量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、林業関係機関、林業技術者、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、林業関係機関、林業技術者、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- さくら(ケムシ類)については、使用量の下限値の倍量以上(但し、使用量の上限値以内)を処理することで、処理後2年間の効果が期待できます。
- 本剤注入後、薬液が樹全体に移行するのに、若い木や樹勢の旺盛なものは1ヵ月、大径木や樹勢の弱った木などは約2ヵ月を要するので、本剤の注入はまつにマツノマダラカミキリの発生する2ヵ月前までに行ってください。
- 本剤のまつのマツノザイセンチュウに対する効果持続期間は通常2年ですが、樹勢、樹齢、枝張り、周辺環境、気象条件などにより変動するので、再注入時期については林業関係機関、林業技術者などの指導を受けることが望ましいです。
- 本剤は樹脂流出に異常を呈しているまつや枝葉が変色したまつには治療効果がないので、注入時期を失しないようにしてください。

安全使用上の注意

- 誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、注入の際は保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 作業の際は保護眼鏡、農業用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣を着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。
- 公園、街路などで使用する場合は、作業員以外の者、特に子供などの手の届かぬ位置に注入し、注入中は作業現場に近づかないように縄囲いや立て札を立てるなど配慮してください。

水産動植物に関する注意

- 水産動植物(甲殻類、藻類)に影響を及ぼすおそれがありますが、この登録に係る使用方法では問題ありません。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器は必ず回収し、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

貯蔵上の注意

- 火気や直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温場所に密栓して保管してください。



毒物及び劇物取締法：非該当
 包装：10ℓ×2本
 危険物：第4類第4石油類

クアリブラの詳細情報・安全データシートはこちらから
<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/shintouzai/qualibra>

特長

- ◎ドライスポットに対し優れた予防効果を発揮します
- ◎異なる2種類の界面活性作用により、ターフ土壤中の水分バランスを適切に保ちます

◆使用の目安

- ◎使用薬量：1～2mℓ/m²
- ◎希釈水量：100～500mℓ/m²
- ※散布後は後散水が必要です。

予防散布が大切です

4週間ごとに散布する



効果・薬害等の注意

- 散布後に散水をしてください。
- 高温夏季は1mℓ/m²の使用がお勧めです。
- 年間を通じて使用できますが、霜の降りる時期の使用、ならびに炎天下での使用は避けてください。
- 散布液の飛散や流出によって、周辺の有用作物に影響を及ぼすことのないよう十分に注意して散布してください。

安全使用上の注意

- ラベルをよく読み、人畜や環境に影響を与えないよう注意してご使用ください。
- 小児の手の届くところには置かないでください。
- 食品や飼料と区別して、密栓して保管してください。
- 取扱い時には飲食、喫煙をしないでください。
- 使用後の空容器は圃場などに放置せず適切に処理してください。
- 空容器は別の目的に再利用しないでください。



農林水産省登録第24525号

有効成分:ポリオキシエチレンアルキルエーテル:40.0%

ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル:40.0%

包装:500ml × 20本

有効年限:5年

危険物:第四類第二石油類

アングラシスの詳細情報・安全データシートはこちらから

<https://www.greencastonline.jp/product/crop-protection/tenchakuzai/anglasis>

特長

- 異なる2種類のノニオン性界面活性剤をバランス良く配合しているため、
- ◎高い濡れ性により、水を弾きやすい芝や雑草の葉にも薬剤がしっかり付着します
 - ◎付着する表面積が増えるので、散布液の乾きが早くなります
 - ◎散布液調製時の泡立ちが比較的少なくなります

適用病害虫と使用方法

| 適用農薬名 | 作物名 | 使用量(希釈倍数) | 使用方法 |
|--------------------|-----|---------------------------------------|------|
| 殺虫剤 | 日本芝 | 3.3 ~ 10ml / 散布液10l (1000 ~ 3000倍) | 添加 |
| 殺菌剤 | 西洋芝 | | |
| トリフロキシスルフロキサト륨塩水和剤 | 芝 | | |

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤の所定量を散布液に加えよくかきまぜて調製してください。
あるいは、本剤の所定量を加えた水で散布液を調製することもできます。
- 本剤は自動車等に薬剤(または散布液)がかかると変色するおそれがあるので、薬剤(または散布液)がかからないように注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 農業使用者に係る注意
 - ① 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
 - ② 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
 - ③ 散布液調製時及び散布の際は、農業用マスク、保護眼鏡、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
 - ④ 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
 - ⑤ かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
 - ⑥ 夏期高温時の使用をさけてください。
- 危険物第四類第二石油類に属するので火気には十分注意してください。

貯蔵上の注意

- 火気をさけ、直射日光が当たらない低温な場所に密栓して保管してください。

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名：サイハロン®水和剤 (シハロトリン水和剤) 担当部門：HSEグループ
 会社名：シンジェンタジャパン株式会社 電話番号：03-6221-1027
 住所：〒104-6021 Eメールアドレス：SDS-JP@syngenta.com
 東京都中央区晴海1丁目8番10号オフィスタワー X 21階 緊急連絡先：同上

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 健康に対する有害性： 急性毒性(経口) 区分4 皮膚感受性 区分1
 急性毒性(吸入) 区分4 発がん性 区分1A
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2B 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分1
 環境に対する有害性： 水生環境有害性、短期(急性) 区分1
 水生環境有害性、長期(慢性) 区分1
 * 記載がないものは「区分に該当しない(分類対象外を含む)」または「分類できない」

ラベル要素 絵表示又はシンボル：



注意喚起語：危険
 危険有害性情報：飲み込むと有害 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害(呼吸器系、免疫系、腎臓)
 吸入すると有害 水生生物に非常に強い毒性
 目刺激 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性
 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 発がんのおそれ
 注意書き：【安全対策】
 使用前に取扱説明書入手する。 取扱い後は手をよく洗う。
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用する。 汚染された作業衣は作業場から出さない。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しない。 環境への放出を避ける。
 屋外又は換気の良い場所でのみ使用する。
 【救急処置】
 飲み込んだ場合：気分が悪い時は医師に連絡する。口をすすぐ。
 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受ける。
 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗う。
 皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診察/手当てを受ける。特別な処置が必要である。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯する。ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師の診察/手当てを受ける。気分が悪い時は、医師の診察/手当てを受ける。漏出物を回収する。
 【保管】
 施錠して保管する。
 【廃棄】
 内容物や容器を廃棄する場合は、国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物
 化学名【一般名】：(RS)- α -シアノ-3-フェノキシベンジル=(Z)-(1RS,3RS)-3-(2-クロロ-3,3,3-トリフルオロプロパニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート【一般名：シハロトリン】

| 成分 | 含有量(%) | 化学式 | 官報公示整理番号 | CAS番号 |
|----------------------------------|--------|-------------------------|------------|------------|
| シハロトリン | 5.0 | $C_{23}H_{19}ClF_3NO_3$ | 4-(7)-1496 | 68085-85-8 |
| 鉱物質微粉、界面活性剤等 (石英) (非晶質シリカ) | 95.0 | - | - | - |
| | (30) | SiO_2 | 1-548(化審法) | 14808-60-7 |
| | (10) | $SiO_2 \cdot nH_2O$ | 1-548(化審法) | 7631-86-9 |

4. 応急措置

一般的アドバイス 緊急連絡先、中毒情報センターや医師に電話する場合、または治療を受けに行く場合は、製品容器、ラベル、安全データシートを手元に用意する。
 吸入した場合 被災者を新鮮な空気のある場所に移す。呼吸をしていない場合や呼吸が不規則な状態である場合、人工呼吸を施す。保温・安静に努め、直ちに医師の手当てを受ける。
 皮膚に付着した場合 直ちに汚染された衣類を脱ぐ。直ちに多量の水を用いて洗い流す。皮膚の炎症が継続する場合は、医師の診察を受ける。汚染した衣類は再使用する場合には洗濯する。
 眼に入った場合 直ちに多量の水で15分以上まぶたの内側も含め洗う。コンタクトレンズを外す。医師の診察・手当てを受ける。
 飲み込んだ場合 直ちに医師の診察を受ける。ラベル又はこのデータシートを医師に示す。無理に吐かせない。
 医療関係者への情報 特定の解毒剤は報告されていない。対症療法を行う。本剤はピレスロイド系殺虫剤である。けいれんに対してはメトカルパモール、ジアゼパム等の投与が有効であると報告されている。唾液分泌過多に対してはアトロピンの投与が有効であると報告されている。

5. 火災時の措置

消火剤 小規模火災時：噴霧放水、耐アルコール性泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素
 大規模火災時：噴霧放水、耐アルコール性泡消火剤
 使ってはならない消火剤 棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、行ってはならない。
 特有の危険有害性 可燃性有機成分を含有するため、火災時に有害性物質を含む黒煙が発生するおそれがある。「10. 安定性及び反応性」参照) 分解生成物は健康に害を及ぼす可能性がある。
 消防士へのアドバイス
 消火を行う者の保護 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。
 詳細情報 消火水を排水路や水路に流出させない。
 火にさらされた密閉容器は散水して冷却する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 「7. 取扱い及び保管上の注意」および「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の措置を行い、保護具を着用する。

保護具及び緊急時措置

環境に対する注意事項 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい又は漏出を防ぐ。

地表水や下水システムに排水しない。

製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関係当局に連絡する。

封じ込め、浄化の方法及び機材 漏出物を封じ込めて防爆型の掃除機または湿ったブラシで集め、容器に入れ、地域/国の規制に従って廃棄する(「13. 廃棄上の注意」を参照)。
汚染面を十分に浄化する。

洗剤で拭く。ただし溶剤は避ける。

汚染された洗浄水を保管し、処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- | | | |
|-----|---|--|
| 取扱い | <ul style="list-style-type: none"> ・個人用保護具に関する情報については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照する。 ・火災に対する特別な保護対策は必要ない。 ・眼や皮膚への接触や吸入を避ける。 | <ul style="list-style-type: none"> ・作業は換気の良い場所で行う。 ・取扱い時には飲食、喫煙をしない。 |
| 保管 | <ul style="list-style-type: none"> ・特別な保管条件は必要ない。 ・換気の良い冷暗所で、密封出来る容器に入れて鍵をかけて保管する。 ・小児の手の届かない所に保管する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・食品や飲料、飼料と区別して保管する。 ・盗難、紛失の際は警察に届け出る。 |

8. ばく露防止及び保護措置

- | | | |
|------|--|--|
| 設備対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・ばく露が避けられない場合、放出源を密閉および/または隔離する。 ・保護対策の範囲は、使用時のリスクによって異なる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・空気中の濃度をばく露限度以下に保つ。 ・必要に応じて、労働衛生関連追加情報を求める。 |
| 管理濃度 | TWA値(シンジェンタ社) シハロトリン 0.4mg/m ³ (8hr, 皮膚) | |
| 許容濃度 | 日本産業衛生学会 第3種粉塵 2mg/m ³ (吸入性) 8mg/m ³ (総粉塵) | |
| 保護具 | ACGIH 10mg/m ² (TLV-TWA) : 呼吸器用の保護具 防塵マスク 手の保護具 不浸透性手袋 眼の保護具 ゴーグル型保護眼鏡 皮膚及び身体の保護具 耐薬品性エプロン、もしくは不浸透性の衣類、ゴム長靴 等 | |

9. 物理的及び化学的性質

- | | | | | | |
|---------------|---------|-------|---------|--|-----------------|
| 物理状態 | : 粉末 | 可燃性 | : データなし | 密度 | : データなし |
| 色 | : 類白色 | 引火点 | : データなし | 蒸気圧 | : データなし |
| 臭い(閾値) | : データなし | 自然発火点 | : データなし | pH | : 7.5 (20%水懸濁液) |
| 融点/凝固点 | : データなし | 分解温度 | : データなし | 動粘性率 | : データなし |
| 沸点又は初留点及び沸騰範囲 | : データなし | 見掛け比重 | : 0.40 | オクタノール/水分分配係数: シハロトリン:log Pow = 6.9 (20°C) | |

10. 安定性及び反応性

- | | | | |
|-----------|---------------|------------|--|
| 安定性 | : 通常の条件下では安定。 | 避けるべき条件 | : データなし。 |
| 反応性 | : 通常の条件下では安定。 | 混触危険物質 | : データなし。 |
| 危険有害反応可能性 | : データなし。 | 危険有害な分解生成物 | : 通常の条件下では生成しない。 加熱や燃焼により分解し、有害ガスを発生するおそれがある。 |

11. 有害性情報

- | | |
|------------------|--|
| 急性毒性 | 経口LD ₅₀ ラット(14d) 520mg/kg(♂) 670mg/kg(♀) 経皮LD ₅₀ ラット(14d) >2000 mg/kg 吸入LC ₅₀ ラット(14d) シハロトリン原体の試験結果からLC50推定値が1.0<LC50≤5mg/Lの範囲内となることから区分4とした。 |
| 皮膚腐食性/皮膚刺激性 | ウサギ(7d) 皮膚刺激性なし。 |
| 眼に対する重篤な損傷性/目刺激性 | ウサギ(7d) 軽度の眼刺激性。 刺激性が認められたが、7日以内に回復。 |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性 | モルモット(48hr) 軽度の感作性あり。 ビューラー法 |
| 慢性毒性 | シハロトリンは動物実験で発ガン性、催奇形性、変異原性を示さなかった。 |
| 発がん性 | 区分1Aに分類される石英(シリカ)を濃度限界の0.1%以上含有しているので区分1Aとした。 |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露) | 区分1に分類される石英(シリカ)を濃度限界の10%以上含有しているので区分1(呼吸器系、免疫系、腎臓)とした。 |

12. 環境影響情報

- | | |
|-----------|--|
| 生体毒性 | |
| 魚毒性 | LC ₅₀ コイ(96hr) 0.61 μg/L(原体換算値) |
| 甲殻類毒性 | EC ₅₀ オオミジンコ(48hr) 0.014 mg/L 急性遊泳阻害試験 |
| 藻類毒性 | ErC ₅₀ 緑藻(0~72hr) >100mg/L EbC ₅₀ 緑藻(0~72hr) >100mg/L 生長阻害試験 |
| 水生環境慢性有害性 | データなし。 |
| 残留性・分解性 | |
| 生分解性 | データなし。 |
| 生体蓄積性 | 生体内蓄積しない。 |
| 土壌中の移動性 | |
| 環境中の分布 | データなし。 |
| 土壌中の安定性 | 難分解性。 |

13.廃棄上の注意

注意事項

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。
空容器を廃棄する場合は、内容物を除去した後に適切に処分する。

14.輸送上の注意

国際規制

陸上輸送

- ・国連番号 UN3077
- ・国連輸送名 環境有害性物質(固体)、N.O.S. (シハロトリン)
- ・国連分類 9
- ・容器等級 III
- ・ラベル 9
- ・環境有害性 該当

航空輸送

- ・国連番号 UN3077
- ・国連輸送名 環境有害性物質(固体)、N.O.S. (シハロトリン)
- ・国連分類 9
- ・容器等級 III
- ・ラベル 9 その他有害物件
- ・梱包指示(貨物機) 956
- ・梱包指示(旅客機) 956
- ・梱包指示(少量輸送許容物件) Y956
- ・環境有害性 該当

海上輸送

- ・国連番号 UN3077
- ・国連輸送名 環境有害性物質(固体)、N.O.S. (シハロトリン)
- ・国連分類 9
- ・容器等級 III
- ・ラベル 9
- ・EmS コード F-A, S-F
- ・海洋汚染物質 該当

輸送時の安全対策

運搬に際しては、容器に破損、漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光、風雨に直接ばく露しない状態で輸送する。
毒物及び劇物取締法などの法令の定めるところに従う。

15.適用法令

- 農薬取締法 登録番号 第17009号
- 労働安全衛生法 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
- シリカ(石英) 法第57条の2 表示・通知義務対象物
- 毒物及び劇物取締法
- シハロトリン 劇物:第2条

16.その他の情報

記載内容の取扱い

製品安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考資料として、当該化学製品を取扱う事業者に提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を保証する数値ではありません。
この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の目的への適合性を判断し、この安全データシートや製品ラベルに記載のものを含め、実状に応じたあらゆる適切な予備的措置を講じてください。当社のいかなる保証違反においての責任は、製品の交換又は購入額の払い戻しに限られます。当該製品を取扱う事業者が、上記の適切な予備的措置を講じなかった場合、シンジエンタは責任を負いません。

問合せ先

担当部門 電話番号
HSEグループ 03-6221-1047

中毒の緊急問合せ先

財団法人 日本中毒情報センター

| 中毒110番 | 一般市民向け受信相談(情報料無料) | 医療機関専用有料電話(1件につき2000円) |
|-----------------|-------------------|------------------------|
| 大阪(365日、24時間) | 072-727-2499 | 072-726-9923 |
| つくば(365日、9-21時) | 029-852-9999 | 029-851-9999 |

※本冊子の内容は、農業登録のうち芝・樹木・非農耕地等に関する内容を抜粋して記載しています。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 薬剤は小児の手の届くところには置かないでください。
- 使用後の空容器・空袋は圃場などに放置せず適切に処理してください。

シンジェンタ ジャパン株式会社

プロフェッショナル ソリューション事業本部

〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワー X21階

<https://www.greencastonline.jp>

SYN-T&L-C2023-01R02-00